

第二十七回帝國議會 衆議院 市制改正法律案外一件委員會會議錄(速記)第二回

會議

明治四十四年三月四日午前十時三十五分開議

出席委員左ノ如シ

尾崎 行雄君

高橋

光威君

長島

鷺太郎君

村上 先君

神前

修三君

鷺田

土三郎君

古賀 庸藏君

齋藤

圭次君

戸狩

權之助君

中倉 万次郎君

河上

英君

田中

定吉君

藏原 惟郭君

福田

又一君

野添

宗三君

久保田與四郎君

濱田

國松君

石田

仁太郎君

田川 大吉郎君

齋藤

巳三郎君

安東

敏之君

出席國務大臣左ノ如シ

內務大臣法學博士 男爵平田 東助君

出席政府委員左ノ如シ

內務次官法學博士 一本喜徳郎君

內務省地方局長 床次竹二郎君

內務省參事官 湯淺 倉平君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

市制改正法律案

町村制改正法律案

○委員長(尾崎行雄君) 過半数御集リノヤウデアリマスカラ、是ヨリ開會致シマス、先ツ初メノ間ハスト質問ノアル限リヲシテ方ガ宜カラウト思ヒマス、質問會ヲ……

○齋藤圭次君 質問ヲ始メマス 前ニ當局者カラシテ改正ヲ致シマシタ點ヲ一々御説明ヲ願フデ置キタイ、サウシマスレバ質問ガ大變減シテシマウト思ヒマスカラ、サウ御願ヒシタイ、サウシテ質問ハ成タケ議論ヲ止メテ實際ノコトダケニ止メテ、先ヅ一日位デ質問ヲ終ル位ニヤツデ貰ヒタイト思ヒマス

(贊成)「ヒヤ／＼」ト呼フ者アリ

○委員長(尾崎行雄君) 質問ト議論ハ別々ニシタイデスナ

○古賀庸藏君 本案ハ二件デゴザイマスガ、市制カラ先キニヤツテ、市制ノ質問ガ濟ンデカラ町村制ノ方ニカ、ルヤウニ、其順序ヲ取リタイト云フ希望デゴザイマス

○委員長(尾崎行雄君) ソレガ宜カラウト思ヒマス

○政府委員(法學博士一本喜徳郎君) 市制町村制ノ改正ノ重ナル點ニ付テ一應御説明ヲ申上ゲタイト存ジマスガ、唯今御話ノゴザイマシタ通り、先ヅ市制ヨリ先キニシ、後ニ町村制ニ及ブ順序デゴザイマスガ、此改正ノ點ハ相關聯シテ居ルトコロガ多クゴザイマスカラシテ、大體改正ノ要點ヲ申述ベルニ際シテ、一括シテ御話フシタイト考ヘマス、此度ノ改正ハ全部ニ互ツテ居リマスノデ、其事項ヲ申上ゲマスト、從來市制町村制制定以來段々實際ノ經驗ニ徴シマシテ、規定ノ不備ナルトコロ、或ハ法文ノ明カナラザル

トコロモ隨分少クナイ爲メニ、或ハ實際上差支ヲ生ジ、或ハ裁判所ト行政廳トノ間、若クハ行政廳ノ中ニ於キマシテモ往々解釋ヲ異ニスルヤウナ場合ガゴザイマシテ、之ガ爲メニ支障ヲ見マスコトモ少クハゴザイマセヌノデ、是等ノ缺點ヲ補ヒ、不明ノ點ヲ明カニスルト云フ、先ヅ全體ニ通ジテ改正ノ趣旨デゴザイマス、併ナガラ其中ノ重立タル廉々ニ付テノ組織ヲ申シマスト、著シク市制ニ於キマシテハ已ニ先年來皆サンモ御研究ニナツテ居リマス如ク、從來ノ市ノ機關ノ組織ニ於テハ、往々之ハ時勢ニ適セザルコトヲ感ジテ居ルデアリマス、其一ツハ市參事會ノ地位デゴザイマス、從來市參事會ハ此行政機關デゴザイマスガ、併ナガラ是マデノ實際ノ經驗ニ徴シテ見マス、斯ノ如キ制度ハ我國ニ於テモ他ニ殆ド例ガナイ、獨リ市制ニ於テ此制度ガアルノミデアリマスガ、ドウモ實際ノ之ヲ施行スルニ當ツデハ、或ハ責任ノ歸著スルトコロガ明カデナイ、或ハ事務ノ敏活ヲ缺クト云フ、種々ノ點ニ於キマシテ實際適當ナラザルコトヲ感ジテ居リマス、ソレデ此制度ヲ改メシテ、市參事會ヲ議決機關ニシ、行政ノ機關トシテ市長ガ獨リ其任ニ當リマシテ、事ニ依リマシテハ市參事會ノ議決ヲ經、市會ノ議決ヲ經テ執行シ、一面ニハ參事會市會等ノ機關ヲシテ行政監督ノ任ヲ完フセシメ、一面ニ於テハ十分ニ責任ヲ負ハシメ、行政ノ敏活ヲ計リタイト云フノガ第一ノ改正ノ點デアリマス、又市制町村制ニ通ジマシテ、今日議會ノ組織ノ改正ヲ要スル點アルト云フコトヲ認メテ居リマス、其一ツハ從來選舉ハ御承知ノ通り二年毎ニ半数ノ改選ヲ行フコトニナツテ居リマスケレドモ、之ハ已ニ府縣制郡制等ニ於キマシテモ、半数改選ノ制度ヲ捨テマシテ、四年毎ニ全數ヲ改選スルコトニ致シテ居リマス、半数改選ノ趣意ハ申スマデモナク成ベク經驗アル議員ヲシテ少クモ其半数ハ其地位ヲ保持シメ、悉ク新ナル議員ヲ以テ組織シテ生ズル事柄ノ不便ヲ防グト云フ目的ノ外ナラヌデアリマスガ、實際ニ於テハ全數ノ改選ヲ致シマシテモ、總テ新規ノ議員ヲ以テ議會ヲ組織スルト云フコトハ、殆ド想像ノ出來ナイコトデアリマシテ、半バ必ズ議事ニ經驗アル——從來ノ議員トシテ其職責ヲ盡シテ居タトコロノ人ガ當選スルコトハ、事實殆ド疑ノナイコトデアリマスカラ、殊更ニ半数改選ノ制度ヲ置クノ必要モナカラウト思ヒマス、殊ニ選舉ヲ屢スルト云フノハ、隨分煩累モ尠カラヌコトデアリマス、又

是ニ伴ウテ種々ノ弊モ生ジテ參ルコトデアリマスカラシテ、成ベク選舉ノ度數ヲ少クシ、全部同時ニ改選スル方ガ適當ナリト致シマシテ、此點ニ對シテ改正ヲ加ヘントシタ譯デアリマス、又從來御承知ノ通り市町村ニ限リマシテハ連記法ヲ用ヒマシタケレドモ、是モ既ニ衆議院議員ノ選舉ヲ初メ、府縣制郡制悉ク單記ノ制ヲ採ツテ居ル中ニ於テ、獨リ市町村制ノミ連記法ヲ用ヒテ居リマスコトハ、當ニ制度ノ權衡ヲ得ナイノミナラス、實際ニ於テモ兼テ御承知ノ通り連記ニ伴ヒマスルトコロノ弊害ヲ見ル譯デゴザイマスカラシテ、改正ノ趣旨ガ單記無記名ノ制度ヲ採ルト云フノハ、又改正ノ一ノ點デアリマス、ソレカラ機關ノ組織ニ付テ此度ノ改正案ニ新タニ加ヘテアリマスルトハ、市ニ市參與ヲ置クト云フ規定デゴザイマス、是ハ既ニ本會議ニ於テ石橋君ノ御質問ニ對シテ一應御答致シテ置キマシタ通り、從來大都市ニ於テ隨分大イナル事業ヲ經營シナケレバナラヌコトガアリマ

ス、或ハ水道ノ如キ、或ハ市區ノ改正ノ如キ、或ハ築港ノ如キ、隨分大事業ガアリマ
ス、ソレ等ノ大事業ヲ經營シテ行クニ付キマシテハ、特ニ專ラ之ヲ擔任スル人ヲ得ルコト
ガ必要アリマシテ、然モ是等大事業ヲ經營スル人ト云フモノハ、隨分經歷ニ於テモ地
位……社會上ノ地位ニ於テモ立派ナル人ヲ得ナケレバナラヌ、今日市參事會員ノ分掌
ノ制度ガゴザイマスケレドモ、市參事會員ナルモノハ廣ク各般ノ行政事務ニ參與スルノデ
アリマスカラ、專ラ此特殊ノ事業ニノミ限リテ參事コトハ出來マセヌタメニ、其經營
上ニ差支ヲ見ルコトガ少クナイノデアリマス、ソレデ東京市ノ如キ大阪市ノ如キ大イナル
都會ニ於テハ、是マデ或特殊ノ事業ノタメニ特ニ其人ノナイ實例モゴザイマスケレドモ、
併シ斯様ナル大事業ニ當ルベキ適當ナル人ヲ得ルニ相當ナル地位ガ、今日ノ市制ニ於テ
ハ設ケテナイノデアリマス、法律上カラ申シマス、如何ナル立派ナル人デモ、書記トカ若ク
ハ其他ノ附屬員トカ云フモノニ入ラナケレバナラヌ、斯ノ如キ低イ地位ヲ以テ立派ナル人
ヲ迎ヘルト云フコトハ、餘程困難ナルコトデアリマス、此度ハ此改正ニ對シマシテ、市參
與ト云フ職ヲ設ケ、此市參與ノ地位ニ付キマシテハ、法文中ニ精シク規定シテアリマス
詰リ其擔任事項ニ付テハ市參事會員ト同等ノ權ヲ持テ居ルヤウナコトデアリマスルシ、
又原則トシテ名譽職ト致シ、唯適當ナル人ヲ得ルガタメニ、已ムヲ得ザル場合ニ於テハ
有給トスル途ヲ開テ置キマシタルデアリマス、ソレカラ現行ノ市制町村制ニ於テ一ノ缺點
ト認メナケレバナリマセヌノハ、市町村制ト間ニ於テ組合ヲ設ケルト云フ法ガゴザイマセ
ヌ、町村ノミニ付テハ組合ノ法ガゴザイマスケレドモ、市町村制ト間ニ組合ヲ設ケルコト
ガ出來ナイ、然ルニ實際ハ如何カト申シマス、隨分市町村附近ノ町村ト間ニ於テ組
合ヲ設ケル必要ヲ見ルコトガ往々アルノデアリマス、例ヘバ水道ノ如キ、此組合ノ法ノナキ
タメニ、僅ニ市ノ區域ヲ一歩出ルトキハ最早水道ヲ供給スルコトガ出來ナイト云フヤウナ
コトニナリ、或ハ道路ヲ新築シ若クハ改築スルニ當リテ、市ノ區域ヲ境界トシテ全ク其
構造ヲ異ニスルト云フヤウナ事實ヲ生ジテ參リマス、其外市ト附近ノ町村ト間ニ利益
ノ共同ナルコトガ段々ゴザイマスケレドモ、今日ノ制度デハ如何セシ其間ニ組合ヲ組織ス
ルコトモ出來ズ、隨テ其事業ヲ共同經營トスルコトモ出來ナイノデアリマス、是ハ現行
法上一ノ不備ナル點デ、尤モ其當時ニ於テハ必要ガナイト云フ考デアッタと思ヒマスガ、
事實此必要ガアルト考マスカラ、此改正ノ際ニ於テ市町村制ト間ニ於テモ亦組合ヲ
設ケ、利害共通ノ事業ニ付テハ組合ニ依テ經營セシメタナラバ、大ニ便利デアラウト
考ヘマス、先ヅ此等ガ改正中ノ重立タル點デアリマス、大體先刻申上ゲマシタ如ク、
此百數十條ニ互ル改正ノ多クハ規定ノ不備ヲ補ヒ、又ハ法文ノ不明ナルモノヲ明カニ
スルト云フコトガ、其總テニ通ジテ居ルコトノ趣旨デアリマス、ソレヲ一々申上ゲマスト
大變クダシクシクナリマスカラ、是ハ略シマシテ此處ニ市制町村制改正要領ト云フモノ
ヲ印刷シテ置キマシタ、是ハ御斷リ申上ゲテ置カケレバナリマセヌノハ、實ハ極ク練レタ
モノデハゴザイマセヌ、マダ省ニ於キマシテモ十分ニ議ヲ盡シテ、大臣ノ閱覽マデ經タト云フ
モノデハゴザイマセヌ、唯其局ニ當リマス者ガ參考ノタメニ拵ヘタモノデゴザイマスケレドモ、
此改正ノ點ヲ御對照下サルニ當リマシテ、幾ラカ御便利ガアラウト考ヘマスノデ、之ヲ御
廻シ致シテ置キマス是ニ付テ改正案ト現行法ト御對照ヲ願フコトニ致シタイ、又其御便
宜ノタメニ此箇條ヲ對照致シマシタ表ヲ差上ゲテ置キマシタ、尙細カナ點ニ付キマシテハ、

御質問ガゴザイマスレバ、ソレニ御答致スコトニ致スコト、シマシテ、大要改正ノ要點ヲ
説明申上ゲルノハ、是デ止メテ置キマス

○濱田國松君 改正案ニ於テ市長ノ任期ガ四年トナッテ居リマス、參事會ガ諮問
機關ニ改マリマスル以上、市長ノ責任ハ一層重キヲ加ヘル譯デアリマス、市長ヲシテ市ノ
事情ヲ熟知セシメテ、適切ナル市政ヲ施行セシムルト云フ必要ハ、益々其深キヲ感ズル譯
デアリマス、隨テ六年ヲ四年ニ減ズルト云フコトニナリマス、少シ大キイ市ナドデハ、市ノ
事情ニ市長ガ熟スルト云フ殆ド時間ヲ得ルコトガ困難アルヤウニ思ハレマス、此四年ニ
短縮サレマシテ理由ハ、市參事會ガ諮問機關ニ改正サレタト云フ點ト相關聯スルト云
フヤウナ意味カラ短縮サレタモノデスカ、之ヲ第一ニ承リタイ、第二ニ改正案ニ於キマシテ
ハ、此第四百四十九條以下ニ於キマシテ、市町村制ト組合ト云フモノヲ設ケラレマシタ、
是ハ唯今御説明ニ相成マシタ通り、頗ル便利ナモノデアラウト思ヒマス、第四百四十九條
ニハ「其事務ノ一部ヲ共同處理スルコトヲ得」ト書デアリマスガ、此事務ト云フ中ニハ、如
何様ナ種類ヲ含シテ居ルカト云フコトデアリマス、是ハ御廻シニナリマシタ改正要領ノ第
五十三ノ説明ニ依リマス、此事業ト云フ中ニハ學校ヲ含シテ居ルト云フコトニナッテ居
リマス、然ルニ現行ノ小學校令其他ニ依リマス、市町村共同シテ學校ヲ設備ス
ルト云フコトハ出來ナイコトニナッテ居ルカト心得マス、此邊ノ運用ハドウ云フコトニナリマ
スカ承リマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 市長ノ任期ヲ四年ト致シマシタノハ、此度ノ
改正ニ際シマシテハ先刻申上ゲマシタ如ク、市會議員町村會議員ノ任期モ凡テ四年
トシテ、其全部ヲ同時ニ改選スルコトニ改メテ居リマス、市長ノ任期モヤハリ之下同様ニ
致シタルデアリマス、而シテ唯今御話ノ如ク市長ノ責任ハ一層重クナルニ付テハ、多年
經驗アル人ヲシテ之ニ當テシムル必要ガ一層多イデアラウ、是ハ如何ニモ御尤ノ次第
考マス、サリナガラ又一面カラ申シマス、市長ノ權力ガ強クナリマスレバ、是ト同時ニ又
市會等ニ於キマシテ市長ノ行動ヲ節制シテ往々力ノ方モ又幾分増シテ往々必要ガアウ
ト思ヒマス、ソレデ若シ其市政宜シキヲ得、市會ノ十分信用ヲ置ク人デアリマスルナレバ、
此任期ノ滿限ニ際シマシテ、必ズ又再選ニ當ルデアラウト思ヒマスカラ、適當ナル人ヲ得
ル上ニ於キマシテ、敢テ差支ナイト考テ居リマス、ソレカラ學校ノコトヲ舉ゲデアリマスガ、
此學校ノ中ニハ小學校ハ見テ居リマセヌノデス、小學校ヲ組合ヲ以テ設備スルト云フヤ
ウナコトハ、實際上必要ハアルマイト考マス、併シ或ハ高等女學校ヲ設ケルトカ、或ハ中
學校ヲ設ケルトカ、實業學校、商業學校ヲ設ケルト云フヤウナ事柄ニナリマス、附近
ノ町村ト共同致シテ之ヲ經營シテ行クコトガ、適當ナ場合ガアラウト思フノデ、一例トシ
テ茲ニ舉ゲタ次第デアリマス

○福田又一君 唯今濱田君ノ御質問ニナッテ點ハ、殆ド市制ノ改正中寧ロ大部分ヲ
ナシテ居ル關係カト思フデアリマスガ、今内務次官ノ御答ニ依ルト、市長ノ任期ヲ短
縮シタ所以ハ、此改正案ハ市長ノ權限ヲ擴大セラル、故ニ、若シ市長ノスル仕事ニ於テ
市會ノ満足ヲ得ヌ場合ニハ、年限ガ短クナル方ガ寧ロ改選ノ際ニハ更ヘルト云フコトモ
出來ルカラト云フ御説デ、一應御尤ノヤウニ思ヒマスガ、果シテ然ラバ寧ロ市參事會ヲ
諮問機關ニセヌ方ガ宜カラウト云フ反對論ヲ持ッテ居ルノデアリマス、例ヘバ市長ガ惡イ

御質問ガゴザイマスレバ、ソレニ御答致スコトニ致スコト、シマシテ、大要改正ノ要點ヲ
説明申上ゲルノハ、是デ止メテ置キマス

○濱田國松君 改正案ニ於テ市長ノ任期ガ四年トナッテ居リマス、參事會ガ諮問
機關ニ改マリマスル以上、市長ノ責任ハ一層重キヲ加ヘル譯デアリマス、市長ヲシテ市ノ
事情ヲ熟知セシメテ、適切ナル市政ヲ施行セシムルト云フ必要ハ、益々其深キヲ感ズル譯
デアリマス、隨テ六年ヲ四年ニ減ズルト云フコトニナリマス、少シ大キイ市ナドデハ、市ノ
事情ニ市長ガ熟スルト云フ殆ド時間ヲ得ルコトガ困難アルヤウニ思ハレマス、此四年ニ
短縮サレマシテ理由ハ、市參事會ガ諮問機關ニ改正サレタト云フ點ト相關聯スルト云
フヤウナ意味カラ短縮サレタモノデスカ、之ヲ第一ニ承リタイ、第二ニ改正案ニ於キマシテ
ハ、此第四百四十九條以下ニ於キマシテ、市町村制ト組合ト云フモノヲ設ケラレマシタ、
是ハ唯今御説明ニ相成マシタ通り、頗ル便利ナモノデアラウト思ヒマス、第四百四十九條
ニハ「其事務ノ一部ヲ共同處理スルコトヲ得」ト書デアリマスガ、此事務ト云フ中ニハ、如
何様ナ種類ヲ含シテ居ルカト云フコトデアリマス、是ハ御廻シニナリマシタ改正要領ノ第
五十三ノ説明ニ依リマス、此事業ト云フ中ニハ學校ヲ含シテ居ルト云フコトニナッテ居
リマス、然ルニ現行ノ小學校令其他ニ依リマス、市町村共同シテ學校ヲ設備ス
ルト云フコトハ出來ナイコトニナッテ居ルカト心得マス、此邊ノ運用ハドウ云フコトニナリマ
スカ承リマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 市長ノ任期ヲ四年ト致シマシタノハ、此度ノ
改正ニ際シマシテハ先刻申上ゲマシタ如ク、市會議員町村會議員ノ任期モ凡テ四年
トシテ、其全部ヲ同時ニ改選スルコトニ改メテ居リマス、市長ノ任期モヤハリ之下同様ニ
致シタルデアリマス、而シテ唯今御話ノ如ク市長ノ責任ハ一層重クナルニ付テハ、多年
經驗アル人ヲシテ之ニ當テシムル必要ガ一層多イデアラウ、是ハ如何ニモ御尤ノ次第
考マス、サリナガラ又一面カラ申シマス、市長ノ權力ガ強クナリマスレバ、是ト同時ニ又
市會等ニ於キマシテ市長ノ行動ヲ節制シテ往々力ノ方モ又幾分増シテ往々必要ガアウ
ト思ヒマス、ソレデ若シ其市政宜シキヲ得、市會ノ十分信用ヲ置ク人デアリマスルナレバ、
此任期ノ滿限ニ際シマシテ、必ズ又再選ニ當ルデアラウト思ヒマスカラ、適當ナル人ヲ得
ル上ニ於キマシテ、敢テ差支ナイト考テ居リマス、ソレカラ學校ノコトヲ舉ゲデアリマスガ、
此學校ノ中ニハ小學校ハ見テ居リマセヌノデス、小學校ヲ組合ヲ以テ設備スルト云フヤ
ウナコトハ、實際上必要ハアルマイト考マス、併シ或ハ高等女學校ヲ設ケルトカ、或ハ中
學校ヲ設ケルトカ、實業學校、商業學校ヲ設ケルト云フヤウナ事柄ニナリマス、附近
ノ町村ト共同致シテ之ヲ經營シテ行クコトガ、適當ナ場合ガアラウト思フノデ、一例トシ
テ茲ニ舉ゲタ次第デアリマス

○福田又一君 唯今濱田君ノ御質問ニナッテ點ハ、殆ド市制ノ改正中寧ロ大部分ヲ
ナシテ居ル關係カト思フデアリマスガ、今内務次官ノ御答ニ依ルト、市長ノ任期ヲ短
縮シタ所以ハ、此改正案ハ市長ノ權限ヲ擴大セラル、故ニ、若シ市長ノスル仕事ニ於テ
市會ノ満足ヲ得ヌ場合ニハ、年限ガ短クナル方ガ寧ロ改選ノ際ニハ更ヘルト云フコトモ
出來ルカラト云フ御説デ、一應御尤ノヤウニ思ヒマスガ、果シテ然ラバ寧ロ市參事會ヲ
諮問機關ニセヌ方ガ宜カラウト云フ反對論ヲ持ッテ居ルノデアリマス、例ヘバ市長ガ惡イ

行ヒラス、ソレヲ矯メタルニ短期ニスルト云フ必要ガアルト云フ、ソレガ改正ノ理由デアルナラバ、寧ロ平生ニ於テ市參事會ガ執行機關ノ任ニ當テ、市長ヲ節制シタ方ガ宜イカト考ヘルノデアリマスガ、此點ニ付テ尙伺ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 唯今ノ點ニ付キマシテハ、當局ハ見ル所ヲ異ニシテ居リマス、詰リ責任ヲ重クシ權力ヲ強クスルト云フコトハ、事務ノ敏活ヲ計リ事績ヲ擧ゲテ行ク上ニ於テ必要ナリト考ヘルノデアリマス、其日常ノ事務ヲ處理シテ行クニ付テ、一々市參事會ニ協議ヲシ、或ハ議決ヲ執行シテ行クコト云フヤウナコトニ付テハ、假令市長ニ如何ナル人ヲ得マシテモ、到底十分ニ行政ヲ擧ゲテ行クコトハムツカシカラウ、ソレ市參事會ヲ議決機關ニスルト云フコトハ、行政ノ責任ハ市長ニ負ハシメテ、市參事會ハヤハリ市會ト同様ニ、監督ト云ウト語弊ガアリマスガ、寧ロ節制スル地位ニ在ル方ガ、權限分配上一方デハ仕事ヲ擧ゲテ行ク、一方ニ於テハ其弊ヲ矯メテ行クト云フ上ニ於テ、利益アル適當デアルト考ヘテ居ルノデアリマス、市長ニ十分ナル責任ヲ負ハセ、十分ナル力ヲ持タスケレドモ、弊ノ生ジナイヤウニスルト云フコトハ又考ヘナケレバナリマセヌ、其目的ヲ達スルニハ、平生ノ仕事ニ於テ市會ナリ市參事會ナリガ其議決權ニ依テ節制ヲ加ヘルト云フコトハ、固ヨリコトデアリマスケレドモ、又大體ニ於テ市政ヲ市長ニ委ネテ、ソレデ安心デアルヤ否ヤト云フコトニ付テハ、數年ノ事績ニ徴シテ之ヲ見ナケレバナラヌノデアリマスカラ、任期ヲ四年ニ極メテ置クノハ、其點カラ申シテ利益デアラウト云フ考デアリマス、併ナガラ單ニソレノミデハゴザイマセヌ、此度市會議員ノ任期モ四年ニシタノデアリマスカラ、同時ニ市長ノ任期モ四年ト致シタノデアリマス

○戶持權之助君 市長ノ任期ガ四年ト云フコトニナッテ居リマスガ、是マデ就職シテ居タ市長ノ任期ハドウナリマスカ、例ヘバ既ニ就職以來四箇年經テ居ル人モアリマセウシ、又近キ將來ニ四箇年ニナル人モアリマセウガ、夫等ノ人ハ六箇年ト云フ既得權ヲ持ッテ就職シタモノデアアル、併ナガラ是ガ四箇年ト改正ニナレバ、今現ニ四箇年ニ任期ガ満チテ居タ人ハ選舉ヲシナケレバナラヌコトニナルノデアリマセウカ、モウ一ツ勅令ヲ以テ施行期限ハ定メラレデアリマスガ、若シ此法律ガ通過致セバ、此施行ノ時期ト云フモノハドウナルノデアリマセウカ、此施行ノ期限モ併セテ承ハリタイ

○政府委員(床次竹二郎君) 御答致シマスガ、施行期日ハマデ確定メタ考ヲ持ッテ居リマセヌ、施行致シマスルマデニハ、種々細則ニ關スル規定モ設ケナケレバナラヌ譯デ、多數ノ日子ヲ要スル譯デアリマスカラ、成ベク早ク致シタイト云フ考ハ持ッテ居リマスケレドモ、今期日ハ確定申上ケラレマセヌ、ソレカラ現在ノ市長助役等ノ任期ハドウナルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ第百七十九條ニ其コトヲ規定シテ置キマシタ、現在ノ人ハ從前ノ規定ニ依ルノデアリマス

○中倉万次郎君 私ハチヨット内務大臣ノ御答辯ヲ煩ハシタイ點ガアリマス、今度ノ改正案ヲ讀ミマスルト、現行市町村制ニハ市町村ノ境域分合又ハ變更等ノ際ニハ、縣參事會ノ意見ヲ聞クト云フ明文ガアル、又町村制ノ第四條五條八條其他ノ條項ニ據リマシテモ、現行ノ町村ノ境界ノ變更其他分合等町村會ノ決議ヲ以テ執行スル上ニ於テモ、郡參事會ノ意思ヲ諮ヒ裁定ヲ乞フ、郡參事會ノ裁定ニ不服アル時分ニハ縣參事會ノ裁決ヲ請ウト云フ明文ガアリマス、此度ノ改正案ニハ郡參事會ト云フモノヲ少シ

モ認メテ居リマセヌ、市制市町村制共ニ郡參事會ノ裁決ヲ請フト云フコトヲ省テ、總テ縣參事會ノ裁決ヲ請フトコトニナッテ居リマシテ、此郡參事會ト云フモノハ此度ノ改正案ニハ少シモ眼中ニナイヤウニナッテ居リマス、是ハ將來何カ此郡參事會ト云フモノハ必要ガナイト云フヤウナ考デ之ヲ省ケラレタノデアリマスカ、疑ガアリマスカラ内務大臣ノ御答辯ヲ願ヒタイ

○内務大臣(法學博士男爵平田東助君) 唯今ノ中倉君ノ御尋ニ御答ヲ致シマス、茲ニ府縣參事會ノ決議ト致シデアリマスルノハ、斯様ナ場合ニ於テハ境界ノ變更等ノコトハ最モ重イコトニ屬シデアリマス、府縣參事會ノ意見ヲ徵シテ、府縣知事ガ之ヲ定ムルト云フコトニ致シマシタノハ、要スルニ重キヲ置タ意味カラ參ルノデアアル、又郡參事會ノ意見ヲ現行法ニ於テハ徵シタモノデアアルニ、此度之ヲ削ッタノハ何カ意味アルコトデアルカト云フ御尋デアリマスガ、別ニ何ノ意味モナイコトデ、唯今申上ケタ通りノコトデアリマス、又之ニ對シテ將來郡參事會ヲ廢ストカ云フヤウナ考ヲ有シテ居ルカト云フヤウナ御趣意ノヤウデアリマスガ、サウ云フ意見デハナイノデアリマス

○藏原惟郭君 私ハ當局者ノ意見ヲ此選舉ノコトニ就テ聽テ置キタイノデアリマス、此市ノ選舉ガ三級ニ分レテ居ル、是ハ固ヨリ理由ノアルコトデアリマスガ、是マデノ實蹟ニ考ヘテ見マスルト、三級ニ選舉ノ資格ヲ分ツト云フコトハ、餘リ必要ガナイト思ハレル、東京市ノ如キハ一級ノ選舉、二級、三級ト分レテ居ルタメニ、選舉ガ非常ニ複雑トナッテ居ル、又之ヲ運動スル上ニ於テモ、非常ニ困難ヲシテ居ルト云フヤウナ事實ガ續々各選舉毎ニ見エテ居リマス、其上一級ノ資格ヲ有ッテ居ル人ハ僅ナ者デ、甚ダ或ル區ニ於テハ滑稽至極ナコトガ行ハレ、僅カ一人カ二人ノ投票決セラレヤウナコトニナッテ居ル、是等ハ甚ダ私ハ當ヲ得ナイコトデアラウト思フ、且又是等ノ人々ハ何時モ選舉ニ冷淡デアル、選舉ニ出テ來ルコトモ殆ドナイ位デアアル、二級ニ於テモ稍、其傾キガアル、斯ウ云フコトニ依ッテ複雜ニナッテ來ルトコトナドヲ見マスルト、之ハ私ハ廢シテモ宜カラウト思フ位デアアル、一貫シタル即チ一級制ニシテシマッテ、公平ニスル方ガ寧ロ利益デハナイカト思フノデアリマスガ、此點ニ於テハ政府當局者ハヤハリ三級選舉ノ區別ヲ固持シテ、是非トモ之デナケレバナラヌト云フ御考デアラナラバ、此市町村制ニ選舉法ヲ布テ以來ノ實蹟ニ付テ、一々其利益點ヲ擧ゲラレンコトヲ希望スル、私ノ希望ヲ申セバ、是非ハ廢スルコトニシタイ、況ンヤ今日ノ教育ノ普及、文明思想ノ發達漸次穩當ナル社會政策ノ行ハル、時代ニ於テ、却テ私ハ煩累デアルシ、種々ナル惡弊害ヲ生ズルコトノ種子トナル虞ガアル、況ンヤ先キニ申ス通り一級ノ如キハ非常ニ冷淡デアアル、二級ノ如キモ稍、之ニ近イ、最モ弊害ノアル方面ハ言ハバ一級ニ級ニアル

○委員長(尾崎行雄君) 今日ハ成ベク單純ナ質問ニ止メテ置キタイト思ヒマスカラ……

○藏原惟郭君 ドウカ、サウ云フ點ニ就テ政府ノ意向ハ之ヲ改正スル意思ハナイカ、十分ニ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 此階級選舉ノ制度ハ、大體ニ於テ當初此法ヲ制定致シマシタコロノ趣意目的ヲ達シテ居ルコト、考ヘテ居リマス、其趣意目的ハ既ニ藏原君モ御承知デアリマスカラ、私カラ申上ケルマデモナイト思ヒマス、唯其細目ニ

於實施上差支ヲ見テ居ル點ハ、此度ノ改正ニ際シテ之ヲ改メタイト云フノデ、此規定ヲ設ケテ居ル次第アリマス、ソレデ唯今御話ニナリマシタ、或ハ一級二級ノ選舉ノ如キ選舉ニ冷淡アルト云フヤウナ事實モ所ニ依リマシテハ無イトハ申サレセヌガ、併ナガラ又若シ左様ナル傾向アリトスレバ、尙更之ニ十分ナル責任ヲ負ハシメテ、サウシテ一面ニ權利ヲ與ヘ、一面ニ於テハ義務ヲ負擔セシムルコトニ致シテ參ルノガ適當デアラウト考ヘマス、唯從來餘リニ少數アルガタメニ、或ハ選舉會ヲ開クコトガ出來ナイト云フコト、若クハ餘リニ其人ガ少ナク、一二人アルガタメニ、僅ノタメニ多數ノ議員ヲ出スト云フコトハ、是ハ考ヘナケレバナリマセヌカラ、此改正案ニ就テハ此點ニ於テ相當ノ改正ヲ加ヘテ居リマス、ソレデ其他大體ヲ申シマセバ、ヤハリ階級制度ノ目的ハ達シテ居ルノデアアルガ、一面ニ於テハ多額ノ負擔ヲシテ、市政ノ上ニ於テハ非常ナル利害關係ヲ有ツ者デアルカラ、斯ノ如キ者ガ唯其數ガ少ナキタメニ、或ハ抑壓ヲセラル、ト云フコトニナリマシテハ、却テ不公平ナコトニナリマスカラ、此三級制度ナルモノハ即チ公平ヲ圖リ、且市政ヲシテ——市ノ行政ヲシテ總テノ方面ニ適當ナル結果ヲ得セシメヤウト云フ趣意ニ外ナラヌデアリマス、此趣意ハ從來トモ既ニ達シテ居リマス、今後ニ於テモ尙之ヲ維持スル必要ガアルト考ヘテ居リマス

○濱田國松君 此公民資格ノ規定デアリマスガ、從來ノ現行法デハ第何條カニ依ッテ總テノ要件ヲ備ヘタル外、一戸ヲ構ヘタル獨立ノ男子ト云フコトニナッテ居リマス、從來此公民資格ニ就テハ多クノ訴願ガ起ッテ、行政訴訟ヲ惹起シ、煩雜ヲ極メタモノデアリマスガ、近年ハ解釋ガ一定シテ、ソレガ少ナクナッタデアアル、今回ノ改正法ノ文意ニハ、一戸ヲ構ヘト云フ抽象的ノ文字ヲ改メテ、第九條ニ獨立ノ生計ヲ營ムト云フ文字ニ變ヘラレタル、以前ノモノデスラ解釋ニ異議ヲ生ジテ訴訟ヲ惹起シタデアアルカラ、今回ノニナルト、尙更デアラウト思ヒマス、是ハ立法ノ際ニ此法律ノ文字ノ解釋ヲ明確ニシテ置クト云フコトハ、甚ダ親切ナコトデアラウト思フ、獨立ノ生計ヲ營ムト云フ文字ト、從來一戸ヲ構ヘト云フ文字ニ對シテ、ドウ云フ意味ニ違ガアリマセウカ、是ハ本改正案ノ骨子トシテ研究ヲシテ置クベキ必要ガアリマスカラ、十分ニ御説明ヲ願ッテ置イタ方ガ宜カラウト思ヒマス、ソレカラモウ一ツハ公民資格ノコトヲ規定シタ第九條ノ一部ニ於テ、禁治產者準禁治產者云々ハ公民資格ヲ得ナイコトニナッテ居リマス、現行法デハ禁治產者ダケガ公民資格ヲ得ナイガ、改正案デハ準禁治產者モ加ハッテ居ル、所デ準禁治產者ノ中ニハ不具者モアリマスガ、浪費者モ含ンデ居ルト思フ、浪費者ト云フヤウナ者ニ公民ノ資格ヲ禁ズト云フ意味ハ、ドウ云フ意味デアリマスガ

○政府委員(床次竹二郎君) 御答致シマスガ一戸ヲ構ヘト云フコトニ付テハ、是マデ行政裁判所ト内務省ノ方ト解釋ヲ異ニシテ居リマス、行政裁判例デハ非戸主ト戸主トヲ問ハズ、一戸ヲ構ヘ獨立ノ生計ヲ營ム者又ハ同居同炊スル者ハ、別ニ一戸ヲ構フル者ト云フコトヲ得ズ、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、内務省ニ於キマシテハ兎モ角モ經濟ヲ別ニシテ生活ヲシテ行ケル者デアレバ、ソレハ一戸ヲ構ヘテ居ル獨立ノ男子ト解釋シテ宜イ、斯ウ云フ考デアッタ、所ガソレガ爲ニ往々選舉區ニ爭ガ起リマスノデ、寧ろ經濟ヲ別ニシテ獨立シテ暮ラシテ行ケル者ガアレバ、戸主ト非戸主トヲ問ハズ、縱シ下宿ヲ致シテ居ッテモ差支ハナイ、斯ウ云フコトニ致シタイ趣意デ、斯ウ書イタノデアリマス、第二ノ御

尋ハ現行法ニハゴザイマセヌガ、是ハヤハリ準禁治產者ト云フコトハ民法ノ方ニ於テ無能力者ト言ハレテ居ル者デ、禁治產者ト同シヤウニ使フ方ガ宜イト云フ考ヲ以テ、使ッテ次第デアリマス

○高橋光威君 吾々ハ此市制町村制ノ御提出ニ對シテハ好意ヲ以テ大體迎ヘル者デアリマスガ、併シ大臣ノ御説明ノアリマシタ言葉ニ對シテ、一ツ此處ニ願ッテ置キタイノハ、町村制ト郡制トハ如何ナル關係ヲ將來有スルコト云フコトデアリマス、今度ノ改正案ニ依レバ郡參事會ノ關係ハ町村制ニハ無クナッタ、蓋シ是ハ水利組合法ナド、同様に譯ヲ以テ、郡參事會ト云フモノヲ町村制ニ關係ナク法文上ニ於テハシタノデアアルカモ知レマセヌガ、然ラバ此他日郡制廢止ト云フヤウナコトガ行ハル、場合ニ於キマシテ、町村制ト郡制トハ何等關係ナキモノデアレバ、他日郡制ノ廢止ガ行ハレルコトガアリトシテモ、町村制ニ何等影響ヲ及ボサヌト云フ結果ニナルデアリマセウケレドモ、法文ノ上カラ見レバ、成程郡參事會トノ關係ハナイニセヨ、郡制ト云フモノト町村制ト云フモノトハ何モ關係ナキモノトハナヨット認メニクイ、其處ニ何等關係アリトスレバ、他日郡制ノ廢止ガ行ハレルコトガアリマシタラ、從ッテ町村制ノ改廢ニ影響ヲ及ボスト云フヤウナコトニナルカモ知レマセヌカト思ヒマスガ、是ハ念ノ爲ニ御尋シテ置キマスガ、郡制ト町村制ト絕對的ニナルヤウナ關係ナキヤ否ヤ、若シアリトスレバ今尙如何ナル點ニ於テ關係ヲ持續シテ居ルカト云フコトヲ御辯明ヲ煩ハシタイト思ヒマス

○內務大臣(法學博士男爵平田東助君) 高橋君ノ御尋ニ御答致シマスガ、今回提出致シマシタコロノ町村制ニ於キマシテハ、郡制ト明文上ニ於テ何等關係ヲ持ッテ居リマセヌ故ニ、將來郡制ヲ若シ廢スルヤウナコトガアル場合ガアリマシテモ、別ニ現ニ提出シテアリマスニコロノ町村制ノ上ニ影響ヲ及ボスコトハナイト云フ考デアリマス、郡制ヲ廢ストカ廢サヌカト云フコトハ別ノ論デアリマスガ、左様ナ場合ガアリト致シマシテモ、何等支障ガナイ積リデアリマス

○福田又一君 此改正案ハ選舉ハ無記名單記ヲ主義トシテ居リマスガ、一級ノ場合ニ連記投票ヲ用フベキ場合ガゴザイマスガ、是ハ無記名單記投票ヲ行ケルヤウナコトニスル方ガ宜カラウト思ヒマスガ、ソレハ十五條ト唯今ノ場合トテ相共和スルヤウニ法文ガ出來テ居ルガ、當局者ノ見ルトコロデハヤハリ無記名單記ガ行ハレル爲ニ、一級選舉ノ數ヲ多クスルト云フ御考デアリマスガ

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 此無記名單記ニ致シマス、一人ノ投票デ一人ノ議員ヲ出サヤウナ次第デアリマスカラ、左様ナ時ニハ連記ニ致シマシテ、多數ノ向フトコロニ依ッテ極メマシタ方ガ適當デアラウト云フ考ヲ以テ致シマシタ、尙唯今ノ一級選舉人ノ數ヲ殖ヤシタナラバ、單記法ヲ實行スルコトガ出來ル、ソコニ行ク程度ノ問題ニ屬シマスガ、從來一人デモ一級デスルコトガ出來ル、制度ノ趣旨カラ申スト、其方ガ道理ガ貫徹スルカモ知レナイ、併ナガラ實際ノ選舉ノ執行上差支ヲ生ズルコトガ往々アリマスカラ、此ノ如ク數ヲ増シマシタ譯デアリマスガ、ソレデ更ニ數ヲ増スト云フコトニナリマスルト、階級選舉ヲ設ケマシタ主旨トハ益々距離ガ遠クナリマス、萬已ムヲ得ナイダケハ、縱令階級選舉ノ趣旨トハ離レマシテモ、一級選舉人ノ數ヲ殖ヤサナケレバナルマイガ、ソレハ萬已ムヲ得ザル程度ニ止メテ、成ベク此階級制度ノ趣旨ヲ貫徹セシメタイト云フ考

ヲ以テ、丁度議員ノ數ト同數マデ一級選舉人トスルト云フ規定ヲ設ケマシタ、其方が穩當ノ規定デアラウト考ヘマス

○野添宗三君　チヨット伺ヒマス、公民以外ノモノニシテ税金ヲ澤山納メル者、若クハ法人ニ選舉權ヲ附與セラレタル理由ハ、唯單ニ市ノ費用ヲ多ク負擔スルト云フ理由ニ過ギナイノデゴザイマス、其他ニ何カ重要ナル理由ガアルノデゴザイマス、ソレヲ伺ヒタ、尙此法人ニ選舉權ヲ與ヘルト云フコトハ、法人ノ人權ニ關スル法理ノ上カラ云ヘバ、餘程例外デアラウト思フ、實際ニ於テ一ノ法人ガ市町村ニ於テ選舉ヲ行フハ多ク營利的ノモノデアッテ、法人ハ其目的ノ範圍外ニ於テハ人格ヲ有シナイモノナル、之ニ選舉權ヲ與ヘナケレバナラヌ理由ヲ拜聴致シタイ、尙ドウシテモ法人ニ選舉權ヲ與ヘナケレバナラヌト云フコトヲ御意見デアリマスナラバ、少クモ市ニ於テ獨占若クハ之ニ類似スルトコロノ事業ヲ營ムトコロノ營利會社、言換ヘレバ市ニ報償ヲ拂ツテ獨占若クハ殆ト獨占ト同視スベキ事業ヲ營シテ居ル者、例ヘバ電氣會社アルトカ、瓦斯會社アルトカ、サウ云フヤウナ會社ニ選舉權ヲ與ヘルト云フコトハ、一級選舉ノ最モ弊害ヲ生ズルトコロノ原因ニナツテ居ルト考ヘテ居ル、サウ云フ者ニ對シテハ政府ハ選舉權ノ除外例ヲ設クル意思ナキヤ否ヤ、從ツテ又同様に理窟デアリマスガ、ソレ等ノ法人ノ役員ニ選舉權ヲ與ヘナイヤウニスルト云フヤウナ點ニ就テハ、ドウ云フ意見ヲ御持チニナツテ居リマス、之ヲ伺ヒマス

○政府委員(法學博士一本喜徳郎君)　市ニ住所ヲ有テ居ラナイ者、又ハ法人ニ選舉權ヲ與ヘラレノハ何故デアルカト云フ御尋デゴザイマスガ、是ハ階級選舉ノ場合ニ就テモ申上ケタ如ク、此ノ如キ多額ノ稅ヲ納メテ居リマスル者ハ、一面ニ於テ其負擔スルトコロノ義務ガ重ト同時ニ、市ノ施政ニ關シテ利害關係ヲ有テ居ルコト極メテ深イモノデアラウト認メラレノデゴザイマス、而シテ市町村ノ如キ地方ノ共同ノ利害關係ヲ主トシテ集テ居リマスルトコロノ團體ニ於キマシテハ、市ニ對スルトコロノ利害關係ノ深キ者ニ相當ノ權利ヲ與ヘマシテ、サウシテ或ハ其負擔ニ對シテ過重ナル増加ヲ見ルトカ云フヤウナコトガアッテモナリマセヌ、其他市政ニ對シテ有テ居ルトコロノ利害關係ニ應ジテ之ニ權利ヲ與ヘルト云フコトハ、是ハ相當ナル制度デアラウト考ヘテ居リマス、其點カラ申シマスレバ、法人デアリマシテモ個人デアリマシテモ同ジ道理デアリマシテ、其間ニ區別ヲ設クベキ理由ハナカラウト考ヘマス、デアルカラ大體ニ於テ法人其他市ニ住居ヲ持テ居ラヌ者、若クハ未成年者等ニモ權利ヲ與ヘルト云フコトハ、市町村ノ如キニ於キマシテハ適當ナル規定デアルト考ヘマス、ソレカラ市ニ於テ獨占ノ事業ヲ營ム法人ニ就テ除外例ヲ設クル必要ハナイカト云フ御尋デゴザイマスガ、是ハ左様ナル獨占ノ事業デ有ル無イト云フコトハ、前申上ケマシタルトコロノ利害關係ノ深イモノデアリマス、其選舉權ヲ奪フコトハ適當デアルマイト思フ、ソレヲ獨占ノ事業ノ弊害ヲ防グコトハ、是ハ自ラ他ニ其途ガアルノデゴザイマス、或ハ監督官廳ノ十分ナル監督ノ方法ヲ設ケマスルトカ、或ハ其利害關係ノ及ビマスル事柄ニ就キマシテハ、ソレゾレ相當ノ方法ヲ設クルトカ云フヤウナ途ガ、自ラ他ニゴザイマスカラシテ、弊害ハ弊害トシテ別ニ之ヲ防ギ、其權利ハヤハリ權利トシテ之ヲ尊重シテ行ク方が穩當デアラウト考ヘテ居リマス

○村上先君　市制町村制ハ殆ト二百箇條バカリデゴザイマスノデ、今悉ク全部ノ質問ヲスルトハ出來マセヌガ、根本問題ニ就テ一三質問ヲ致サウト思ヒマス、此市參事會ヲ現行ノ執行機關ヲ廢メテ、諮問機關ニスルト云フコトニナリマス、是ハ所謂市民ノ權利ヲ幾分か減殺スルト云フコトニナリマスガ、一旦與ヘタルトコロノ權利ヲ減殺スルト云フコトハ至大ノ問題デアリマス、是ハ是非共議決機關即チ諮問機關ニシナケレバナラヌト云フ理由ハ何レニアアルノデゴザイマス、之ヲ明確ニ御説明ヲ願ヒマス、ソレカラ其次ニ市參事會ト云フモノガゴザイマスガ、之ヲ能ク見テ見マスルト、殆ト其職務權限ガ助役ト同ジモノデアッテ、而シテ其設定ノ如キモヤハリ市條例ヲ以テ之ヲ設定スルト云フコトニナツテ居リマス、又助役ハ原則トシテ一人トアリマスケレドモ、是ハ又市條例ヲ以テ幾ラモ定數ヲ殖ヤスコトガ出來ル、サウナリマスルト別ニ斯ウ云フ市參事會ナド、云フ新ラシイモノヲ置キマセヌデモ、助役ノ定員ヲ増シテ市長ト最モ密接ノ關係ヲ有テ居ル者ニ仕事ヲサセル方が、却テ都合デハナイカト思ヒマスガ、ソレニモ拘ハラズ別ニ市參事會ナル新シイモノヲ作ラレタ理由ハドウ云フ譯デアルカ、ソレカラモウ一ツ先刻長島君、高橋君ノ御質問ガアリマシタガ、郡參事會ノ關係デアリマス、是ニ對シテ內務大臣ノ御説明ガアリマシタケレドモ、マダ要領ヲ得ナイノデアリマス、市制ノ方ニ見ルト、府縣知事府縣參事會ト云フモノガ竝ニテ居ル、然レニ同府縣制郡制ト同性質ノモノデアルニ拘ラズ、獨リ市町村制ノ方ハ唯郡長ト限ツテ、郡參事會ヲ除イタノハ、何カ此間ニ理由ガアルカト思フ、然レニ內務大臣ノ御説明デ見ルト、何等ノ意味モナイ、唯好イ加減ニ斯ウ云フ風ニ書イタノダト云フヤウナコトデアリマスガ、ドウモサウ云フモノデナカラウト私ハ思フ、一旦現行法令ニ極マツテ居ル事柄ヲ、而モ縣參事會郡參事會ハ是ハ殆ト聯記サレテ居ルソレヲ、一方ハ除キ一方ハ置クトナルトキニハ、必ズ意味ガアラウト思フ、此三點ヲ伺ヒタイ、序デニ御註文致シテ置キマスガ、附則ノ末條デアリマス「本法施行ニ必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」トアルガ、此命令ノ御草案ガ多分アラウト思ヒマス、未定稿デモ宜シウゴザイマス、各委員ニ御配付ニナリタイト思ヒマス

○福田又一君　質問ニ關シテチヨット申上ケテ置キタイ、曩ニ質問ハ早ク濟マスト云フ意見デアリマシタガ、成ベク重複ニ互ラヌヤウニ御質問ヲ願ヒタイ、是ダケ申シテ置キマス

○政府委員(法學博士一本喜徳郎君)　唯今ノ御質問ニ御答致シマスガ、第一點ハ市參事會ヲ議決機關ニスルト云フコトハ、市民ノ權利ヲ殺グデヤナイカ、是ハ政府デハ左様ニ見テ居マセヌ市參事會ガ執行機關デアル、或ハ議決機關デアルト云フコトハ、市參事會ノ權限ニハ素ヨリ重大ナル關係ヲ持ツガ、其權限ガ一部分市長ニ移ルト云フコトニナル、即チ市長モ亦市民ノ選ムトコロノモノデアル、市參事會ノ擔任シタルトコロノ仕事ヲ特ニ市長ガシテ行クト云フニ過ギナイ、市民ノ權利カラ行ケバ何等ノ消長ハナイト思ヒマス、ツマリ市民ノ側カラ申シマスレバ、市ノ機關ノ權限ノ分配ガ其當ヲ得テ、市政ガ十分舉ツテ參リマスレバ、之ニ越シタル市民ノ幸福ハナイ、己ガ選舉シタル己ノ市ノ機關ガ、ソレノ適當ナル權限ノ分配ニ依テ職務ヲ舉ゲテ參リマスレバ、即チ其結果ハ市民ノ幸福トナルノデアリマシテ、敢テ之ニ由テ市民ノ權利ガ減セラレル削ラレルト云フコトニハナラナイト思ヒマス、又市參事會ノ議決機關ト云フコトハ、是ハ一朝一夕ノ問題デアリマセヌ、既ニ十數年來世間ニ於キマシテモ又其他ニ於キマシテモ、十分ニ講

究ヲ致シマシタ結果デアリマスカラ、敢テ輕シク之ヲ變更シタト云フ譯デアゴザイマセヌ、次ハ市參與ノコトニ付テ御尋デアリマシタガ、助役ハ申上ケルマデモナク市ノ行政ノ全部ニ付テ、市長ノ事務ヲ補助スルメニ設ケラレタモノデアリマス、假ニ助役ヲシテ一部ノ事務ヲ分掌セシムルト致シタトコロガ、本來ノ職務ハ市長ノ補助機關トシテ、市制ノ全部ニ干與スルモノデアル、斯ノ如キ廣イ責任ヲ持テ居リマスル者ニ向ッテ、一部ノ任務ヲ專ラ行ウテ、其經營ニ全力ヲ盡サシムルト云フコトハ、到底望ミ得ベカラザルコトデアリマス、即チ市參與ノ設ヲ必要ト認メマシタ所以デアリマス、若シ助役ニシテ假ニ一部ノ事務ヲミヲヤル者ガアルト致シマスレバ、ソレハ即チ助役ト云フ名ガアッテ實ガナイコトニナル、即チ職務ノ分界ヲ明ニシテ、市ノ全體ノ事務ヲ補助スル者ハ助役トシテ、一部ノ事務ヲ擔任シテ專ラ其經營ニ當リ其事務ヲ舉ゲテ行ク責任ヲ負ハシメル者ハ別段ナ名ヲ付シテ置ク方ガ適當デアルト考ヘタ次第デアリマス、尙郡參事會、是ハ既ニ内務大臣カラ御答致シマシタ通り、別段郡制トハ何等ノ關係モナイ、郡參事會本來ノ職務ハ無論自治ノ機關デアゴザイマシテ、郡ノ行政事務ニ付テ或權限ヲ有シテ或職責ヲ擔ウテ居ル、縣參事會ト其點ニ於テハ亦同様デアリマス、郡長知事等ニ至リマスト是ハ此法律ニモ規定シテアリマス通り、又官制ニモ定メデアリマス通り、或區域内ニ於キマスル郡政ヲ擔任スル、隨ッテ其内ニ於キマスル公共團體ニ對スル監督モ、亦是ニ任ジテ行カナケレバナラヌモノデアリマス、デアルカラ凡テノ關係ニ於キマシテ知事郡長ナルモノハ公共團體ノ監督ニ干與シナケレバナラヌ譯デアリマス、是ニ反シテ縣參事會ニ致セ、又郡參事會ニ致セ、是レ皆主トスル所ハ自治ノ事務ヲ擔任スル機關デアリマス、縣參事會ガ縣ノ事務ヲ擔任シ、郡參事會ガ郡ノ事務ヲ擔任スルノガ本來ノ職務デアル、斯ノ如キ機關ヲシテ監督ニマデ干與セシムト云フコトハ、ツマリ便宜ニ出デタトコロノ規定デアリマスカラ、郡參事會ヲシテ參與セシメマスルヨリ監督上便利デアル、又直ニ府縣參事會ノ採決ヲ經テ、其次ニ行政裁判ニ出ス、斯ウ云フニシタ方ガ當事者ハ大ニ便利デアル、又進ミマシテ監督ノ實ヲ舉ゲルタメニモ十分デアルト、斯ウ考ヘマシタノデアリマス、デアルカラ町村ニ對シテハ必シモ郡參事會ヲシテ參與セシメナケレバナラヌト、斯ウ云フ議論ハ決シテナイコト、思ヒマス、尙此附則ノ命令ノ草案ガアレバ見セルヤウニト云フコトデアリマシタガ、實ハマデ出來テ居リマセヌ、其等ノ調査モ致サナケレバナリマセヌタメニ、先刻地方局長カラ御答致シタ通り、施行スルマデハ相當ノ日子ヲ要シマスルノデス、案ガ出來テ居リマスレバ御覽ニ入レマスガ、唯今出來テ居リマセヌ

○神前修三君 私ハ第三十條ニ付テ御尋致シタイ、市會議員ノ選舉ハ第三十條ニ於テ定數ヲ定メデアリマス、此一回ノ選舉ニ於キマシテ此規定ノ數ケケ得票ガアリマセナンダ際ニハ、第二回ノ選舉會ヲ又開ク、サウシテ第二回ニ於テモヤハリ是ダケノ數ヲ得マセヌ場合ニハ、選舉ヲ何回モヤルト云フ考デアゴザイマスカ、其邊ニ付テ此三十條ヲ規定セラレタ御趣意ヲ承リタイ、三十條デハ末文ニ斯ウ云フコトガアリマス「選舉人名簿ニ登錄セラレタル各級ノ人員數ヲ除シテ得タル數ノ五分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス」ト、若シ五分ノ一以上ダケアリマセヌトキハ、其選舉ハ誰モ當選シナイコトニナル、又二回モ同様デアッテ選舉ライツマデシテモ繼マラナイコトニナル、其規定ガドコニモナイヤウデス、ソレヲ承ハリタイ、ソレカラ其次ニハ二十八條ノ六項ノ規定デアリマス、此二十八

條ノ六項ノ規定ニ於キマシテ、誠ニ氣ノ毒ナルコトガ此處ニ事實ニ於テ生ズルデアリマス、ト云フハ三十八條ノ一項ノ規定ニ斯様ナコトガアリマス、但書ニ「禁治產者準禁治產者ニ六年ノ懲役若ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者市公民權ヲ停止セラレタル者又ハ第十一條第三項ノ場合ニ當ル者ニ付テハ市長之ヲ決定スヘシ」斯ウアリマス、此處デハ市長ガ決定ヲ致シマシタ、其決定ニ對シマシテハ當人ガ行政裁判ヲ仰グコト出來ル、而シテ其行政裁判ノ確定スルマデ間ハ第六項ノ規定セラレテ居リマストコロノ「第三十六條第八項ノ規定ハ第一項及第三項ノ場合ニ之ヲ準用ス」斯ウ云フコトガアリマス、之ヲ事實ニ當ルメテ申シマスレバ、市參事會員トカ或ハ市會議員ト云フ人ガ刑事ノ被告人ニナリマシテ、サウシテ一方ハ裁判所ノ方ヘ出デ裁判ニ付セラレテ居リマス、而シテ其者ガ禁錮以上ノ刑ニ裁判ノ判決ガアリマス、ソコデ市長ハ其者ニ對シテハ公民權ノナイモノト斯ウ決定致シマス、併ナカラ其決定ニ對シテ行政裁判所ニ裁判ヲ受クルコトヲ得、斯ウナッテ居リマス、サウシマスト其行政裁判所ノ裁判ノ確定スルマデハ、其者ガヤハリ議會ニ出テ發言權ヲ有ツト、斯ウ云フヤウナコトガ事實ニ於テ現ハレマス殊ニ本年ノ議會ニ行政裁判所ノ覆審マデ許スト云フヤウナ法律案ヲ提出セラレテ居リマス、サウシマスト行政裁判所ノ一審及ヒ二審ハナカク、容易ニ片付カナイ、所ガ一方唯今申上ケマシタ如キノ刑事ノ被告人ガ一審ニ於テ有罪ナリト判決セラレ、サウシテ其者ガ執行猶豫ノタメニ入監セヌト斯ウ云フコトニナリマス、サウシマスト一方ニハ犯罪人ト判決セラレテアルニモ拘ラズ、他ノ一方ハ此行政機關ニ與ッテ、市參事會ナリ、或ハ市會ニナリ出テ、議決權ヲ執行スルコトニナル、斯ウ云フヤウナコトニナルデアリマスガ、是等ニ付テハ如何ナル御考ニナッテ居ルカ、其邊ヲ一應承リタイ

○政府委員(床次竹二郎君) 第一ノ御尋ノ三十條ノコトハ、若シ御話ノ通りノコトデアリマスレバ、繰返シヨリ外ハ致シ方ガゴザイマセヌ、併ナカラ先ダサウ云フヤウナコトハ事實ニ於テナイコトデアラウト考ヘテ是ハ規定シテ居リマス、尤モ此極メテ議員選舉人ノ數ノ少イ場合ニハ、此連記投票ヲ用井ルコトニナッテ居リマスルカラ、餘リ心配ハ要ルマイト云フ考デアゴザイマス、ソレカラ二十八條ノコトコロハ「チヨット甚ダ失禮デスガ、唯今ノ御質問ハ此議員デアゴザイマスレバ、此判決ノ確定ニ至ルマデ間ハ議席ニ列スルコトガ出來ル譯デアゴザイマスガ、議員ニ付テノ御尋デアゴザイマシタガ

○神前修三君 私ノ御尋ハ議員ノコトデアリマス、ソレカラ議員中ヨリ又今度ハ參事會員ヲ選ムコトニナッテ居リマスカラ、參事會員ニ對スル事柄デアリマス

○政府委員(床次竹二郎君) 列席ノ出來ルノガ不都合デアルト云フ畢竟御意見デアリマスガ

○神前修三君 サウデス

○政府委員(床次竹二郎君) 是ハドウモ既ニ議員ニナッテ居ル人ノ資格ニ付テ議論ノアリマスル際ニモ、確定致シマスルマデ間ハヤハリ議席ニ列スルコトガ出來ルヤウニナッテ居リマスノデ、然ル以上ハ此當選者デアリマシテモ、其當選ニ付テ議論ガアリマシテモ、確定致シマスルマデ間ハ議席ニ列スルコト云フ方ガ權衡上宜シカフウト考ヘマス、既ニ此事ハ水利組合ノ際ニ——前年度可決ニナリマシタ水利組合ノ時ニ於テモ、此通りノ規定ニナッテ居リマス、デ權衡上斯ウナッテ方ガ宜シカラウト考ヘマス

○神前修三君 今少御尋致シタイノハ、水利組合ノ方ハ此法トハ少シ關係ヲ異ニ致スヤウニ思ヒマス、先ア現行ノ府縣制ノ一例ヲ舉ゲテ申シマスレバ、極ク分リ宜ウゴザイマスカラ、其邊デ一ツ申上ゲマセウ、此議員ノ資格ノコトニ付テハ、參事會トカ或ハ此原案ヲ見マスレバ市長ニ決定權有ラスノデアリマス、此決定ニ對シテハ當人ガ行政裁判所ノ裁判ヲ仰グコトヲ得ト、斯ウ云フコトヲ許シテ居リマス、然ルニ唯今府縣ノ參事會等ニシテ職權等ヲ裁判所ヘ引張ラレル者ガアリマス、サウ致シマスルト直ニ參事會ハ此資格ニ付テ資格ノ無キモノト決定ヲ致シマス、然ルニ其當人ガ其決定ニ對シテ不服デアル承諾ヲシナイト云ツテ、行政裁判所ヘ裁判ヲ仰イデ來ル、行政裁判ヲ受ケテ居ル中ニ、一方刑事裁判所ノ方ハ一審有罪ト判決致シマス、而シテ是等ニ對シテ執行猶豫ト斯ウナリマス、サウシマススト行政裁判所ノ判決ガチャント出來テ來ルマデノ間ハ、刑法ノ犯罪者ガヤハリ參事會ニ列シテ、府縣ノ行政事務ヲ決定スルト云フ地位ニ居リマス、立派ナ刑事ノ犯罪人ガ執行猶豫ノアルタメニ其行政裁判所ノ決定ノアルマデノ間ハ、ソレダケノ職務ヲヤハリ執行シテ行クト云フヤウナコトニナル、其實例ハ隨分澤山アルノデアリマス、殊ニ一方行政裁判所ハ覆審マデ許シタト云フコトニナツテ居リマスト云フト、犯罪者ノ行政ヲ決定スルコトヲ長引カシムルコトニナリマス、ソレト同ジコトニ二十八條ノ方ガナルノデアリマスカラ、其邊ヲ十分御取調ヲ願フテ御辯明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(床次竹二郎君) 唯今ノ御問ハ大分混雜シテ居ルヤウデアリマスカラ、是ハ後トテ御答ヲ致スコトニ願ヒトウゴザイマス

○藏原惟郭君 私ハ先刻政府委員カラノ説明大變ハッキリ致シマス、ハッキリ致シマスガ、政府委員ガ納稅ノ額並ニ營業上ノ關係ガ主ニアル故ニ、經濟的方面カラ即チ納稅資格並ニ其經濟上ノ勢力ノ上カラ割出サレテ、最モソレニ重キヲ置カレテ、此一級二級三級ノ區別ガ必要ト云フコトヲ根據トセラレタヤウデアル、如何ニモ文明的ノ御考ヘ、サウ云フ御考デアッタラバ、マダ今日我國ニ於テ甚ダ難儀ノ問題トナツテ居ラス、其點カラ云ツタラハ婦人ノ納稅額ノ多イ者、此ノ如キ市ニ大ナル關係ヲ持ツテ居ル者ハ選舉權ヲ與ヘナケレバナラヌコトニナル、他日サウ云フ御積リデアルカ、此點モ御考ヲ伺ヒタイ、且又其外ニ此三級ノ選舉權ノ資格ヲ別ツ理由ガアルカ、其點ヲ伺ヒタイ、寧ろ經濟上營業上納稅上カラ云ヘバ之ヲ與ヘナケレバナラヌ、既ニ英國ノ如キハサウ云フ點カラ權利ヲ與ヘテ居ル、是等ハ如何ナル御考ヘデアルカ、大臣並ニ次官ノ御考ヲ共ニ承リタイ

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 唯今ノ御問ノ通り二案ガナツテ居リマス、婦人ニモヤハリ同ジヤウナ場合ニハ與ヘマス

○長島繁太郎君 私ハ、十條ニ付テ御尋ヲ致シタイ、名譽職ニ選舉セラレタ以上ニ於テハ、之ヲ擔任スル義務ヲ辭柄ヲ設ケテ通レト云フコトヲ防グノガ趣意デアラウト思ヒマス、又市若クハ町村ノ名譽職ハ成ベク政務ニ老熟シタ人ヲ求メルト云フコトガ、元來ノ名譽職ヲ選舉スル趣意デアラウト思ヒマス、此今回ノ市町村制ハ餘程進歩シテ居ル法律ト思ヒマスガ、此中ニ私ノ一ツ不審ニ堪ヘヌ點ハ、十條ノ第二項第三ニ「年齡六十一年以上ノ者」トアル規定デゴザイマス、是ハ今ヨリ二十年前ノ市町村制ノ中ニモアリ

マスガ、年齡六十一年以上ノ者ガ名譽職ニ選舉サレタ場合ニ、ソレヲ辭スルコトガ出來ルト云フノハ、是ハ老衰ト云フ爲バカリデハナイト思フ、恐クハ現行民法ノ規定ト比較サレタ上ニ現ハレタ規定デアラウト思ヒマス、元來私ハ隱居ト云フモノニ付テハ從來反對ノ考ヲ持ツテ居ル、併ナガラ之モ今日ノ日本ノ習慣ノ上カラ認メルト云フナラバ仕方ガナイガ、今ヨリ餘程前ニ出來タ民法ニアル六十年ト云フ年齡ヲ打切ルト云フモノガ、此進シタル今日ニ於テ此制度ヲ維持シ行クト云フコトハ、世ノ進運ニ伴ハヌト云フ考ヲ持ツテ居ル、一體隱居ト云フ卑屈ナル制度ガ我が民法ニ採用サレテ居ルト云フコトガ、甚ダ私ハ遺憾ニ思フ、殊ニ年齡六十ト云ヘバ今日此處ニ大臣及市長モ居ラレマスガ、何レモ年齡六十以上ノ御方デアル、市長ノ方ハマダ少シ御若イカモ知レヌガ、併シ何レモ兎ニ角六十以上ト云フコトハ、今日ノ社會ノ進運ニ付テハ左程老衰ト云フベキ年デハナイ、是ガ民法ト對照シテ或ハ隱居シタ者デアッタラバ、此公權ヲ棄ツルコトガ出來ルト云フ規定デアラナラバ、一應ノ理由モ立ツノデアリマスガ、單純ニ六十一年以上ノ者ハ市ノ公務ヲ免ルルト云フコトハ、私ハ甚ダ權衡ガ取レテ居ラスト思フ、社會ノ進運ニ伴ハナイトコロノ規定デアルト思フノデアリマス、併シ外國ニデモ斯様な事例ガアルト云フコトデアルガ、私ハ此年齡打切ノ規定ト云フモノハ、外國ニモ餘リ例ガアルマイト思ツテ居リマス、尙斯様な名譽職ナドト云フモノハ、成ベクナラバ免レタイト云フコトガ一般世間ノ人情デアリマスカラ、私ノ考ニハ年齡ヲ以テ制限ヲシナイ方ガ宜カラウカト思フノデアリマス、此點ニ付テ當局者ノ御考ハドウデアルカ伺ヒタイ、尙モウ一ツ添ヘテ置キタイノハ、私法上ノ觀念ト公法上ノ觀念ト違ウト思フ、縱令民法ニ於テ如何様デアラウトモ、公法上ノ義務ヲ免ル、ト云フノ民法ト同一ノ鈞合ヲ取ルト云フコトハ私ハソレ程ノ必要ハアルマイト思ヒマスガ、此點ニ付テ當局者ノ説明ヲ伺ヒテ置キタイ

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 唯今長島君ノ平生ノ御持論ヲ基礎トシテノ御尋デアリマスガ、其點ニ付キマシテハ大體長島君ノ御考ノ如ク、年齡六十ニナラウトモ或ハ七十二ナラウトモ、公ケノコトニ於テモ私ノコトニ於テモ、國家ノ一員トシテ十分ニ働クト云フコトニナルノガ、最モ希望スベキコトデアルト考ヘマス、併ナガラ市町村制ニ於テ名譽職ノ義務ヲシテ定メテアルモノハ、隨分重大ナルモノガアリマス、町村ニ付テ言ヘバ、一町村ノ凡テノ行政ノ責任ヲ擔ハナケレバナラヌト云フヤウナナカノ重大ナルコトモアリマス、年齡ノ如何ニ拘ハラズ、如何ニ年取ツタ者デモ無理ニ之ヲ強制シテ擔任セシムルト云フコトハ、少シク酷ニ失シハセヌカト考ヘル、殊ニ唯今御引キナリマシタ民法ニ於テモ、六十一年以上ニナレバ隱居サスト云フヤウナコトニナツテ居ルノデ、私ノ事ニ於テスラ其通りデアルノニ、況シテ市ノ名譽職トナリマスレバ、其責任ハナカノ重大デアツテ一家ノ事ヲ處理スルドコロデハナイ、此ノ如キ重大ナル責任ヲ負ハシメルト云フモノハ、ヤハリ年齡モ參酌シテヤリマセヌト云ウト、如何ニ老年ニナツテモ其責任ヲ擔ハナケレバナラヌト云フコトハ、少シク酷ニ失スルデアラウト又實際ニ於キマシテモ此ノ如キ老年者ニ強テ重大ナル責任ヲ負ハシメテ其效ナク、寧ろ弊ガ生ズルト云フコトニナツテハナルマイト思ヒマス、ソレデ六十ガ宜シイトカ八十五ガ宜シイトカ七十ガ宜シイトカ云フコトハ程度ノ問題ニナリマスガ、其等ノ權衡ヲ取リマシテ定メテ置キマシタ譯デス、殊ニ現行法モ其通りニナツテ居リマスカラ、之ヲ變ヘルマデノ必要モアルマイト思ヒマシタノデス、殊ニ今

日ハ時勢が進歩致シマシテ、寒村僻地マデモ適用セラル、モノデアリマシテ、マダナカノ長島君ノ御希望ニナルヤウナ状態ニ達シテ居ルマイカト考ヘマス

○長島警太郎君 私ガ伺フモノハモウ一ツアリマス、外國ニ於テ其事例ガアリマスカト云フノデス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) ソレハ調べテ御答ヘ致シマス

○委員長(尾崎行雄君) 休憩シテ一時カラ質問會ヲ開キマス

午後零時十二分休憩

午後一時二十五分開議

○委員長(尾崎行雄君) 午前ニ引續イテ開會致シマスルガ、尙市制ノ改正案ニ付テ全體ニ互ツテ、ヤハリ各條ノ質問デモ何ンデモ前後ヲ問ハズ思フ限リドウカ十分ニ御質問ヲナサルヤウ願ヒマス

○安東敏之君 午前ノ會議ニ少シ出席ノ時間ガ後レマシタノデ、或ハ既ニ質問ガ終ツテ御意見ガ發表サレテ居ルトスレバ恐縮ノホカナインノ謹言速記録ヲ拜見スルコトニ致シマスカラ唯一言ソレハ答ヘタト申サレ、バ宜シインデアリマス、私ガ御伺シタイト思フノハ此現在ノ現行市町村制ニ於キマシテ、市町村ノ住民ナルモノ、住所ト云フコトニ付キマシテ、行政裁判所ニ於テハ甲ノ市乙ノ町ニ共ニ住所有シテ居ルト云フ理由ヲ認メテ、ヤハリ甲ノ市乙ノ町ニ對シテ何處デモ租稅ヲ納メテ、サウシテ家ヲ持テ居ルト云フ關係カラ其住所ヲ兩方共ニ認メテ居ルト云フ例ガ行政裁判所ノ判決例ニ見エテ居ルガ、是ニ反シテ司法裁判所ハ住所ハ生活ノ中心トナルベキモノデアッテ、一人ノ人ニ付テニ樣ニ住所ヲ持テ居ル譯ハナイト云フ限地上ノ解釋カラ之ヲ認メテ居ラヌデアリマスガ、是ガ現在ノ有様デアリマスルガ、此改正案ニ依リマスルト八條ニ「市内ニ住所有スル者」ト法文ノ體裁ガ改テサウシテ現行法ニ於テハ其文字ガ少シク違ツテ居ツテ「市内ニ住所有スル者」ト云フコトガ書イデアリマスガ、是ニ付テ此法文ノ書方ヲ御改メニナツタニ付テハ何カ理由ガアルデアリマスガ、又唯今前提ニ申シマシタヤウナ兩樣ノ解釋ニ付テ政府當局者ハドウ云フ御意見ヲ御持チニナツテ居リマスガ此點ヲ伺ヒタイ、ソレカラ第二ニ伺ヒタイノハ簡單ニ申上ゲマスガ、サナキダニ朝野トモ人オノ缺乏ヲ訴ヘテ居ル今日ノ場合、一般ノ市町村ノ議員トシテ其市町村ノ料理接排ヲ致シマスルニハ、地方的立優ッタ人デ多少位地、名望、資産、才幹等ヲ有スルコトコノ人ノ中カラ選バナケレバナラヌコトハ論ヲ俟タヌコトデアリマスガ、而シテ多クノ地方ニ於テ左様ナル要素ヲ持ッテ居ル人間ハ又其半面ニハ、必ズ或ハ銀行トカ、會社トカ、其他營利事業デハアリマセウトモソレノ會社等ノ重ナル役員ニナツテ居ルト云フ關係ハ到底免ルベカラザルコトデア

ル、然ルニ本法ノ十八條ニ於テ「市ニ對シテ工事ノ請負物件勞力其他ノ供給契約ヲ爲シ若ハ市ノ爲ニ金錢出納ノ取扱ヲ爲ス者」爲ス者ト云フマデハ宜シウゴザイマスガ、是等ノ事業ヲ爲ス法人ノ役員モヤハリ此被選舉權ヲ有セヌト云フコトニ御規定ニナリマシタノハ私ガ先ニ申シマスル信用アリ知識アル人ヲ得ルト云フ上ニ於テ、丁度矛盾ヲシテ居ル嫌ガアリマスガ、是ニ對シテハ政府ハ如何ナル所見ヲ以テ斯様ナ法人ノ被選舉權ヲ拒絕ナスツカ、其理由ヲ承ハリタイ、ソレカラ第三ニハ六十五條デゴザイマスガ、名譽職

參事會員ノ選舉權、被選舉權ハ現行法ニ於テハ市公民ノ中ヨリ選舉スルコトニナツテ居リマスガ、之ヲ特ニ市會議員ノ中カラ選舉スルコトニ改メシテ居リマスガ、此市公民ト云フ全般ヲ通シテノ現行法ヲ改メテ、特ニ市會議員ト限定サレタノハ、蓋シ市參事會ト云フモノヲ執行機關ト爲サシテ議政機關トナサツタ大趣意ノ上カラ起ツタデアリマスガ、其他何カ理由ガアリマスガ、詳細ニ其理由ヲ承ハリタイ、以上三點ヲ取敢ズ御說明ヲ願ヒマス

○政府委員(床次竹二郎君) 御答致シマスガ、住所ノコトハ現行法ニハ住居トアリマスノデ即チ二箇所ニ於テ選舉權ヲ自然有スル者ガ出來ルヤウナコトニナルデアリマス今度ハ生活ノ本據地ヲ以テ公民權ノアル所トスル方ガ宜シイ、且是ハ府縣制ノ方モサウナツテ居リマスカラサウ改メタ次第デアリマス、ソレカラ法人ノ役員ヲ被選舉ノナイヤウニシタノハドウ云フ譯カ、是ハ市ト密接ノ利害關係ヲ持ッテ居リマスル人ハ成ルベク市ノ公務ニ立障ハラヌ方ガ公私混淆シナイデ宜シカラウト云フ趣意ニ過ギマセヌ、ソレダケ制限シタダケ自然人ヲ得ル上ニ於テ狹クナルコトハ御話ノ通りデアリマス、ケレドモ是ハ已ムヲ得ヌコトドラウト考ヘマス、ソレカラ參事會員ヲ市會議員中カラ選舉スルコトニシタノハ全ク御考ニナリマシテ居ル通りデアリマス

○安東敏之君 サウスルト住所論ハ生活ノ中心ヲ本據トスルト云フ意味ニ於テ現在行政裁判所デ執ッテ居ルヤウナ趣意ヲ排斥スルタメニ斯ヤウニ御改メニナツタニ過ギヌノデスカ、一個ノ住所ヲ認メヌト云フ趣意カラ斯様ニ改メタト承知シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(床次竹二郎君) 左様デゴザイマス

○長島警太郎君 序ニ伺ヒマスガ、法人ノ役員ハドウ位マデ入ッテ居リマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) ソレハ假ニ會社ノ重役ト云フ積リデス

○長島警太郎君 支配人ヤ監査役ハ入ラヌデスカ

○政府委員(床次竹二郎君) 支配人ハ入リマセヌガ、監査役ハ入リマス

○濱田國松君 此特殊ノ事業ヲ營ムト云フノハ、瓦斯トカ、電氣トカ、電車トカ云フヤウナ事業ノコトデアラウト思ヒマスガ、市ニ於テ經營スベキ事業ノ程度ト云フモノハ何カ政府ノ見ルトコロノ標準ガアリマスガ、唯公益事業ニ限ルデアルカ、或ハ市ノ財源ヲ養フベキ營利的性質ヲ持ッテ居ルモノ宜イノデアルカ、果シテソレデ宜ケレバ凡ソドノ程度マデソレヲ認ムベキカ、其邊ノ標準ニ付テ何カ御考ガアリマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) 是ハ最初ニ御話ニナリマシタ電燈デアルトカ、瓦斯デアルトカ、電氣デアルトカ、先ツサウ云フ特殊ノ技能才幹ヲ有スル事業ニ付テ言フノデアリマス

○濱田國松君 市ガソレヲ營ム詰リ必要ニ於テ御設ケニナツタ趣意ハ分リマシタガ、法規ノ上ニハ明文ガナイヤウデアリマスガ、此經營ニ付テ

○政府委員(床次竹二郎君) ソレハ詰リ其地方々々ドウシテモサウ云フ人ヲ置イテヤツタ方ガ宜シイト云フ時分ニ置ク積リデアリマス

○濱田國松君 其人ニ關係致スデアリマスガ、其事業ニ付テ何モ法規ノ上ニ明文ガナイノデスカラ、ドウ云フ事業デモ市デ財源ヲ得ベキ見込ミガアレバ許スト云フ趣意デアリマス

○政府委員(床次竹二郎君) 如何ナル事業ト云フ譯デアリマセヌ、ヤハリ公益ヲ目的トシナケレバナラヌデアリマス、ドンナ商賣デモ宜イト云フ譯ニハ往キマセヌ

○濱田國松君 一個人ノ事業トシテヤルコトハ……

○政府委員(床次竹二郎君) 市町村ノ公益ト云フコトヲ見テハヨリ外ハアリマセヌ

○田中定吉君 我ハチヨット五十三條ノ「市會ノ議事ハ過半數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル」之ニ付テチヨット同ヒタイ、此過半數ト云フノハ其市會ニ出席シタ出席ノ者ノ過半數ニナリマス、又ハ議員ノ過半數デアルノカ、ソレカラモウ一ツハ從來議長ガ議決權ヲ行フ場合ニ能クアリマス、議長ハヤハリ議員ト云フ資格ヲ失ハヌノデ、其投票ニ付テ加ヘルノデアルガ、ソレガ丁度投票ヲ合セテ見ルト過半數ニナラヌ場合ニ議長ガ投票ノ數ニ加ハッテ其上議決權ヲ行フコトニナルト、議長ハ二權同時ニ行ハル、コトガ出來ルヤウニナル、此二權同時ニ行フコトガ出來ルヤウニ解釋スル人モアッテ、之ヲ至當トスル人モアルヤウデアリマス、其邊ノ御見込ハドウデアリマスカ

○政府委員(湯淺倉平君) 第一ノ御尋ハ出席者ノ過半數ト云フコトニ、ソレカラ第二ノ御尋ニ付テハ市制ノ方ニハ關係ハナイヤウデアリマス、町村ノ場合ニ町村長ガ議員タル資格ヲ持ッテ居リマシテ、同時ニ議長ニナリマス場合ニ議長トシテ採決權ヲ行使致シマスルシ、議員トシテ採決權ヲ持ッテ居ルト云フコトニナルヤウデアリマス

○田中定吉君 サウスルト出席者ノ過半數ヲ以テ之ヲ決スルコトニナルト、益疑ガ起ッテ來マス、例ヘバ二十人ノ市會議員ガ列席シテ居ルト見ル、其中二人議長ガ居ルトスレバ、アト殘ツタハ十九人デアル、サウスルト問題ガ出來テ採決スル、起立ニ之ヲ問フ場合十五人ト云フノガ詰リ多數ナシテ、十五人立ッテ、片方ハ十四人デアリマスカラ十五人ハ過半數コトハ殆ド通例ニナッテ居リマス、ケレドモ出席者ノ過半數トナルト、十五人ハ過半數デアナイ、ヤハリ十六人デアレバ過半數ニナラヌコトニナル、丁度今行ハレテ居ル議事法ト云フモノハ全クサウナッテ居ル、サウスルト解釋ニナッテ來ル、ソレカラ唯今町村會ノコトダケヲ御説明ニナリマシタケレドモ、是ハヤハリ縣會アタリデモ始終問題ニナリマス、市會ニ於テモ時トシテハ悶著ノ種ニナルコトガアル、ヤハリ議長トシテ其議決ノ數ニ其席ニ於テ加ヘルコトヲ得ルヤ否ヤト云フコトハ、餘程頭ヲ悩マス、疑義ニナッテ居ルト思ヒマス、純理トシテハ或ハ議長トシテモヤハリ其席ニ於テ其議決ノ數ニ加ヘルコトヲ得ト主張シタ人モ澤山アリマス、町村會乃至總テノ縣會トカ市會トカニ於テモ、最モ疑義トスルトコロデ、當局者ノ意見ヲモウ一應伺ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) 先刻御答ヲ致シマシタ議長ハ議長トシテ採決權ヲ行使シ、ソレカラ議員トシテ採決權ヲ行フコトニ付テハ、是ハ町村ノ場合ニ限ル譯デアナイ、少シ私ハ考達ラシテ居リマシタガ、御尋ノ通り府縣制ノ方デモサウスルト場合ガアリマス、ソレカラ市會町村會ノ場合デモサウスルト場合ガ起リマス、若シ議長ガ採決權ヲ行フト同時ニ採決權ヲ行フト云フコトハ穩デナイト云フナラバ、是ハ議事規則デ如何様トモ出來ヤウト思ヒマス、ソレカラ又議事規則モ拵ヘヤウ次第ニ依ッテ議長ハ採決權ヲ行使スルコトヲ得ナイヤウナ結果ニモナリマスノデ、議長ハ議長トシテ議長席ニ居リマシテ、採決ハ議長ノ職務ヲ執ッテ居ル時分ニハ決議ニナリマセヌメニ議員タル市ノ權利ヲ行フコトガ出來ナイヤウナ結果ニナル場合ガ往々ニアリマス、是ハ議事規則ノ内容ニ依リマシテ、如何様トモ出來ルコト、考ヘテ居リマス、ソレカラ過半數ニ付テハ議員席ニ居ルモノ、過半數ヲ以テ極メルト云フコトニ御承知ヲ願ヒマス

○田中定吉君 唯今出席者ノ過半數ヲ決スルト御答ニナッテハアリマセヌカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 過半數ト云フノハ詰リ此全體ノ法文カラ何ノ過半數デアルカト云フコトヲ判斷シナケレバナリマセヌ、詰リ議決ノ權利アルモノ、過半數、斯ウ云フコトニ御解釋ヲ願ッタ誤リハナイト思ヒマス

○田中定吉君 サウスルト議長ハ同時ニ採決ト採決ト行ヒ得ルノデスカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 是ハ會議規則ノ極メ方ニ依ッテ議長ハ決議ニ加ハルニハ議長ニ著カナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナッテ居レバ、議長席ニ居ル間ハ議決ニ加ハルコトハ出來ナイ、即チ過半數ノ中ニハ入りマセヌ、若シ之ニ反シテ議長ハ會議規則ニ依ッテ議決ニ加ハルコトヲ得ルコトニナッテ居レバ、即チ議長ヲ入レタ數デ過半數デアレバナリマセヌ、何レノ場合ニシテモ過半數ハ斯ウ云フコトニナル、ドレダケ加ハルト云フコトハ會議規則ニ依ッテ決定シテ居リマス

○田中定吉君 議長ガ議長席ニ於テ投票ノ數ニモ加ルヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 唯今申上ケマシタノハ普通選舉ノ場合ニ於テハ……

○田中定吉君 表決ノ場合デス

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 選舉ノトキハ即チ大體ハ議員ガ議長デアリマシテモ、ヤハリ加ハルト云フ主義ヲ採ッテ居リマス、併ナガラ表決ノ場合ニ於テ議長ハソレニ與リ得ルヤ否ヤト云フニ、其時ハ議長ノ職務ト議員ノ職務ト併行シテ居ルヤ否ヤト云フコトハ、議事規則デ極メルコトニシテ居リマス、議事規則ニ於テ議長席ニ居ル間ハ議決ニ加ハラヌト云フコトニナレバ、其場合ニ於テハ議長席ニ居ルモノ、過半數ト云フコトニナリマス

○田中定吉君 議事規則ニ規定シテナイ場合ハドウナリマスカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 是ハ詰リ一ツノ職務ヲ同時ニ行ッテ居ルヤ否ヤト云フ事實上ノ問題ニ付テ決シマス、常識ニ依ッテ判斷スルヨリ外アリマセヌ、投票ノ場合モ議長席デモ投票ハ出來マスカラ、此時ハ二ツノ職務ニ付テ事實上ニ付テ……

○村上先君 此市制ノ六條ニ依リマシテ勅令ヲ以テ規定スルタル、是ハ東京市トカ、大阪市トカ、京都市トカニ云フモノデアラウト考ヘマス、東京市ニ於テハイロ／＼都制法ヲ作ルガ宜イト云フ説モアリ、東京ニハ特別市制ハ施ケナイト云フ説モアッテ、是迄長イ間ノ懸案ニナッテ、ソレガタメニ内務省ノ市町村制ノ改正案ノ發布モ後レタト云フコトハ、既ニ公然ノ秘密デアル、然ルニ内務省ハ此度ノ發案ニ依リマス東京市ニ對シテハ特別ノ市制ノ規定ハ必要ハナイ見込デアルト云フ御考デアリマスカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 勅令ヲ以テ指定スルト申シマスルノハ、唯今ノトコロハ東京、京都、大阪ノ三市ヲ指ス考デアリマス、併ナガラ將來名古屋トカ其他ノ大都市ニ於テ同様ノ規定ヲ適用スルガ適當ト認ムル場合ガ到來スルカモ知レマセヌ、是ダケハ市制中ニ於テ多少特例ヲ要スルモノト認メテ居リマスケレドモ、此以外ノ特殊ノモノニ對シテ特別制度ヲ要スルヤ否ヤト云フ點ニ付テハ是ハ段々既ニ議論モアルコト

樣トモ出來ルコト、考ヘテ居リマス、ソレカラ過半數ニ付テハ議員席ニ居ルモノ、過半數ヲ以テ極メルト云フコトニ御承知ヲ願ヒマス

○田中定吉君 唯今出席者ノ過半數ヲ決スルト御答ニナッテハアリマセヌカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 過半數ト云フノハ詰リ此全體ノ法文カラ何ノ過半數デアルカト云フコトヲ判斷シナケレバナリマセヌ、詰リ議決ノ權利アルモノ、過半數、斯ウ云フコトニ御解釋ヲ願ッタ誤リハナイト思ヒマス

○田中定吉君 サウスルト議長ハ同時ニ採決ト採決ト行ヒ得ルノデスカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 是ハ會議規則ノ極メ方ニ依ッテ議長ハ決議ニ加ハルニハ議長ニ著カナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナッテ居レバ、議長席ニ居ル間ハ議決ニ加ハルコトハ出來ナイ、即チ過半數ノ中ニハ入りマセヌ、若シ之ニ反シテ議長ハ會議規則ニ依ッテ議決ニ加ハルコトヲ得ルコトニナッテ居レバ、即チ議長ヲ入レタ數デ過半數デアレバナリマセヌ、何レノ場合ニシテモ過半數ハ斯ウ云フコトニナル、ドレダケ加ハルト云フコトハ會議規則ニ依ッテ決定シテ居リマス

○田中定吉君 議長ガ議長席ニ於テ投票ノ數ニモ加ルヤ否ヤト云フコトヲ伺ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 唯今申上ケマシタノハ普通選舉ノ場合ニ於テハ……

○田中定吉君 表決ノ場合デス

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 選舉ノトキハ即チ大體ハ議員ガ議長デアリマシテモ、ヤハリ加ハルト云フ主義ヲ採ッテ居リマス、併ナガラ表決ノ場合ニ於テ議長ハソレニ與リ得ルヤ否ヤト云フニ、其時ハ議長ノ職務ト議員ノ職務ト併行シテ居ルヤ否ヤト云フコトハ、議事規則デ極メルコトニシテ居リマス、議事規則ニ於テ議長席ニ居ル間ハ議決ニ加ハラヌト云フコトニナレバ、其場合ニ於テハ議長席ニ居ルモノ、過半數ト云フコトニナリマス

○田中定吉君 議事規則ニ規定シテナイ場合ハドウナリマスカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 是ハ詰リ一ツノ職務ヲ同時ニ行ッテ居ルヤ否ヤト云フ事實上ノ問題ニ付テ決シマス、常識ニ依ッテ判斷スルヨリ外アリマセヌ、投票ノ場合モ議長席デモ投票ハ出來マスカラ、此時ハ二ツノ職務ニ付テ事實上ニ付テ……

○村上先君 此市制ノ六條ニ依リマシテ勅令ヲ以テ規定スルタル、是ハ東京市トカ、大阪市トカ、京都市トカニ云フモノデアラウト考ヘマス、東京市ニ於テハイロ／＼都制法ヲ作ルガ宜イト云フ説モアリ、東京ニハ特別市制ハ施ケナイト云フ説モアッテ、是迄長イ間ノ懸案ニナッテ、ソレガタメニ内務省ノ市町村制ノ改正案ノ發布モ後レタト云フコトハ、既ニ公然ノ秘密デアル、然ルニ内務省ハ此度ノ發案ニ依リマス東京市ニ對シテハ特別ノ市制ノ規定ハ必要ハナイ見込デアルト云フ御考デアリマスカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 勅令ヲ以テ指定スルト申シマスルノハ、唯今ノトコロハ東京、京都、大阪ノ三市ヲ指ス考デアリマス、併ナガラ將來名古屋トカ其他ノ大都市ニ於テ同様ノ規定ヲ適用スルガ適當ト認ムル場合ガ到來スルカモ知レマセヌ、是ダケハ市制中ニ於テ多少特例ヲ要スルモノト認メテ居リマスケレドモ、此以外ノ特殊ノモノニ對シテ特別制度ヲ要スルヤ否ヤト云フ點ニ付テハ是ハ段々既ニ議論モアルコト

ト思ヒマスガ、此ノ如キ大都市ニ對シテ特別制度ヲ行フガ宜シト云フ意見モアラウト
思ヒマスガ、併ナガラ今日マア何レノ方面ニモ満足シ得ベキ適當ナル法案ハナイノデアリ
マシテ、先ツ必要ナル市制一般ノ改正ヲ行ヒ、之ニ依ッテ支配シテ漸次市制ノ改
良發達スルト云フヤウニ希望シテ居リマス、今日ノトコロ此以外ニ特別ノ制度ヲ設ケル
ト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ

○神前修三君 私ハ少シ内務次官ニ御尋フ致シマス、此課稅上ノコトニ付テ御尋フ
シタイ、此原案ノ趣意ニ依リマス市ナリ町村ナリ國家ニ對シテ課稅スルコトハ出來ナ
イ、斯ウ云フコトニナッテ居ル、然ルニ今後他ノ法律ヲ以テ致シマスレバ、市ナリ町村ナリ
ノ公共團體ハ公法人ト見テ課稅セシムルコトガ出來ルト云フ御考カ將來ニ對シテドウ云
フ御考デアルカ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 唯今ノ御質問ノ點ハ今日ノトコロ此案
ノ通りニ致シテ置キタイト考ヘマス、併ナガラ將來段々時運ノ變化ニ依ッテサウ云フ必要
ヲ認メル場合ガナイト云フコトハ豫メ申上ゲ兼ネルノデアリマス、今日ノトコロ此ハ此方法
ガ宜カラウト思ヒマス

○田中定吉君 チョット此要領ノ方デ見タノデ、本條ノ方デハ何デスガ、地租ノ納額ニ
付テハ何等ノ制限ガナイ、ソレノ權衡ヲ得ルタメニ直接國稅ノ制限ヲ解イタト云フコトニ
ナッテ居ル、從來地方ノナリ來ッテ居ルトコロ見マスルト、選舉權ヲ得ンガタメニ、二百人
モ二百人モ共同シテ僅ノ土地ヲ買フ、サウスルト直ニ二百人ノ人が選舉スル權利ヲ
得ル、是ハ寧ろ選舉界ノ弊害ト見ラレヤウニ思フ、寧ろ無制限ト云フ形ニナッテ所謂
普通選舉モ行フト云フ趣意ニデモナルヤウニナル、是ハ一ツノ弊害ト見ラレマスガ、今
度又ソレニ倣ウテ直接國稅ノ方モ何等ノ制限ガナイ、サウスルト是マデヤリ來ッタヤウナ
例ニ倣ウテ一ツノ營業ヲ何百人モ共同シテヤルト云フヤウナ場合ニ、ヤハリ其何百人ト
云フ人が資格ヲ得ルコトニナリマスガ

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 唯今御話ノ如キ弊モ斷ジテナイトハ申シ兼
ネマスガ、併ナガラ納稅ト申シマシテモ一年以來納稅ヲ致シテ居ラナケレハナラヌノデアリ
マス、土地ニ付テハ或ハ共有トカ云フヤウナコトデ、二年間共有ノ狀態ヲ維持シテ行ケ
バ、多數ノ者が選舉權ヲ行フコトガ出來ルト云フコトガ生ジテ來ルカモ知レマセヌガ、營
業稅ナリ、所得稅ナリ、是等ニ付テ共同營業ト云フコトヲ事實行ウテ不便ガナイモノナ
ラバソレハ宜シイガ、併ナガラ單ニ選舉權ヲ得ルガタメニ共同ニ營業ヲヤリ、營業稅ヲ
納メルト云フコトハ事實少カラウト思ヒマス、此所得稅ノ如キニ至レバ同居ノ家族ナラバ
同ジ者カラ稅ヲ納メナケレバナラヌ、土地ニ付テハ或ハ其弊ガ生ズルカモ知レヌガ、他ノモ
ノニ付テハサウ云フ弊ハ少カラウト思ヒマス、ノミナラズ土地ニ付テハ弊ト申シマシテモ二
年經タナケレハ選舉權ヲ得ルコトガ出來ナイノデアリマスカラシテ、俄ニ選舉運動一ノ
方法トシテヤルト云フヤウナコトハ實行ハ出來ナイデアラウト思ヒマス

○神前修三君 私ハ最前御尋シタコトニ付テ今一應伺ヒタイ、最前ノ御答ハ下級行
政團體ガ上級行政團體タル國家ニ課稅スルト云フコトハ他ノ法律ヲ以テシテモ現在ハ
先ヅサウ云フコトハヤラナイ積リデアルガ、併シ將來サウ云フコトガ生ジタキニハ致方ガナ
イト云フ御答辯デアリマシタガ、既ニ現在下級行政團體ガ國家ニ課稅シテ居ル箇所ガ

アルノデアリマス、故ニヤハリ其現在ヤッテ居ルモノ、如クニ他ノ法律ヲ以テシマスレバ下
級行政團體ガ國家ニ課稅スルト云フコトヲ現在デモ及ボシナサル御見込デアルカ、其
點ヲ承ハリタイ、唯今國家ニ課稅シテ居ルト云フハソレハ續業法ニ依ッテ見レバ明カニ
課稅シテ居ル

○政府委員(法學博士一木喜德郎君) 是ハ市制町村制ニ於キマシテハ大體ノ方
針ヲ定メテアルノデアリマス、各特殊ノ事業ニ付キマシテ特殊ノ法律ヲ以テ特別ノ立法
上ノ理由ガアッテ、上級團體ニ下級團體ガ課稅スルコトガ出來ルト云フコトハ、例外デ
アリマス、唯今御尋ノ一般ノ原則ヲ他日イツマデモ維持シテ行ク必要ガアルカ、或ハ市
制ニ付テモ改正スル必要ガアルカト云フコトデアリマスガ、ソレハ將來ハ豫メ申上兼ネマ
スケレドモ、現在ハ此方針ヲ取ッテ行クト云フコトヲ御答シタノデアリマス

○委員(尾崎行雄君) モウ御質問アリマセヌカ

○田中大吉郎君 多分質問ガ前ニ濟ンダデアラウト思ヒマスガ、私ハ後レテ參リマシタ
カラ、唯今御尋致シマス、此附則ニ「本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フ
コトガアル、私ノ知り得テ居ル範圍ニ於テハ五月三十一日ヲ期トシテ半數改選ヲ施行
スル、若クハ六月ノ末ヲ以テスル市モアル、現ニ東京ノ如キハ六月ノ末デアリマス、サウ
云フ市ニ對シテ、實際ノ問題トシテ其等ノ場合ヲ如何ニ解決ナサルベキ御考ニナッテ居
ルカ、其點ヲ伺ッテ置キタイ

○政府委員(床次竹二郎君) 先程ソレハ御尋ガアリマシテ、成ベク準備ノ出來次第
早ク施行シタイ積リデアリマスケレドモ、今ノトコロ確定期日ハ申上ゲラレマセヌ——唯
今ノ御尋ハ現在ノ議員ガドウナルカト云フコトデスカ——今ノ御答デ宜シウゴザイマスガ
○田中大吉郎君 今ノ御答デ分リマシタ、分リマシタト云フノハ満足スベク分タト云
フノデアリマセヌ、御精神ノアルトコロガ分タト云フノデス、私ノ胸中ニアル不滿或
ハ杞憂ハソレニ依ッテ拂ハレルコトハ出來ナイノデアリマス

○委員(尾崎行雄君) 質問ハアリマセヌカ、ナケレハ關聯シタモノハ又市制ニ遡ッテ
問フコトモ出來ルトシテ、町村制ノ方ニ對シテ質問ヲ致シマスヤウ……

○石田仁太郎君 私ハ町村ノ財政ノコトヲ御問フ致シタイ、ソレハ市制ニモ、町村制
ニモ、基本財産ヲ維持スル義務ガアルコトニ規定ガナッテ居ル、町村ノ發達トカ、町村ヲ
圓滿ニ治ムルト自治ヲ完全ニスルトカ云フコトハ、財政ガ一番大切デアルト思フ、然ルニ
御回シニナッテ統計表ニ依リマス、町村稅ヲ納メナクシテモ基本財産カラ行クノガ日本
全國四ツシカナイ、ソレカラ支出ヲ補ヒ得ルノガ十八箇町村アル、市町村制ノ實施以
來二十餘年以上ヲ經過シテ居ルノニ町村ノ基本ノ點ニ付テハ實ニ遅々タル進歩デアル、
是ハ餘程重シテヤルベキトコロヲ基本財産ノ方ハ唯法律ノ明文ノアルダケデ、其結果
ト云フモノハ納メ得ナイノガ四ツ——納メズトモ濟ムトコロノ基本財産ガ十分アルノガ四
ツデ、半分位支出スルノガ十八箇町村ト云フヤウナ歩合デアル、ソレデスカラ產業組
合トカ何トカ云フヤウナモノヲ内務省ヤ農商務省ヤ非常ニ獎勵サレテ居ルケレドモ、基本
財産ノ制度ヲ實行スルノ方法ヲ非常ニ内務省ヤ獎勵サレタナラバ、凡ソ町村ノ自治ニ
付テハ非常ナル成績ヲ擧グルヤウニナリハシナイカ、然ルニ今日マデノ結果ニ依ッテ見ル
ト、是ハマルテ正反對デアル、其方ハ一向獎勵セズニ負債ノ方ハドウナルカト云フト、其

邊ハ一億近イ負債が増シテ居ル、基本財産ハ左程進シテ居ラナイ、斯ウ云フ結果ニナツ
テ居ルノデアリマス、ソレデスカラ内務省ニ於テハ將來ノ方針ハ此基本財産ノ點ニ付テハ
ドウ云フ獎勵方法ヲ取ラル、御積リデアリマス、之ニ付テハアマリ重キヲ置カレナイ方
針デアルカ、ソレトモウ一ツ同テ置キタイ、モウ一ツハ町村ノ合併ヲ愛知縣ガ實行サレタ
事實ガアル、所デ吾々ノ考カラ見マスルト町村ト云フモノハ殆ド自然ノト云フ如ク、國
家ニ於テハ又國家ノ基礎ト云フ如ク、非常ニ大切ナル自治團體アル、國家ハ亡ビテ
モ町村ハ亡ビナイト云フ位マデ基礎ヲ固クシナケレバナラヌ、又人間デ云ヘバ自然ノ人デ法
人ノ形ヲ成シテ居ル位マデ進シテ居ル、然ルニ内務大臣ノ方針ニ依ッテ、或ハ之ヲ合併
シ或ハ其方針ヲ破ルト云フヤウナ風ニ内務大臣ノ方針ヲ以テドウモ左右ニ出來ル、尤
モサウ云ヘバ或ハ唯町村ヲ自由決議ラシテ相當ノ決議ヲシテヤッタト、斯ウ云ハレルカモ
知レマセヌガ、併ナガラ現内務大臣ガ縣知事アタリヘヤラシテ其結果愛知縣ナドノア、
云フ合併シタ事實モ現ニ在ル、ソレデスカラ私ハ町村ノ合併ト云フコトヲヤラレルレバ
此町村ニ大切ナル基礎ト云フヤツガドウシテモ動ク意味合ニナル、其基礎ガ動ケバ從ッテ
町村ハ人造ノヤウニナツテ、町村ノ名譽ハ個人ノ名譽ニ反スル位マデ個人ガ重シズル觀
念ガ薄クナツテ居ル、殊ニ町村制ト云フモノヲ議スルニ付テモ將來或ハ合併ノ方針ハ取
ラレルカ取ラレナイカト云フコトハ、餘程議スル上ニモ必要アラウト思ヒマス、ソレデスカラ
此町村合併ノコトニ付テハ吾々ノ考デハ飽マデ町村合併ト云フヤウナコトハ多少高等學
校トカ何トカ云フヤウナコトデ、財政上デハ餘程困ッテモ町村ノ配置分合ト云フヤウナコ
トハ容易ク起サヌヤウニシタイト云フ考ヲ持ッテ居リマスガ、内務省ノ考ハドウ云フ考デア
ルカ、是ハ市ノ方トモウ一ツ關聯シテ居リマス問題デゴザイマスガ、此施行規則ハ勅令
ヲ以テ定ムルト云フコトニナツテ、サウシテ其次ノ最近ノ選舉カラ村會議員ナリ市會議
員ナリ改選スルト云フコトデゴザイマスガ、是マデノ市町村制ト云フモノガ其市町村ノ機
關ニ適應シナイト云フタメニ此法律ヲ改正シタノデゴザイマスガ、殊ニ選舉法ヤ何カノ
方カラ見マスレバ、不完全ニナルト云フ意味カラ完全ノ法律ヲ以テ之ヲ自治ニ適スルヤ
ウニスルト云フガタメノ改正デゴザイマスガ、此改正法ヲ施行スルト同時ニヤル方ガ却
テ其筋途ガ立ッテハ居ナイカ、併シ其邊ノ狀態ヲ變更スルト云フコトガゴザイマスナラバ、
格別デゴザイマスケレドモ、筋途ノ方カラ施行期日同時ニ是ハ施行スル方ガ宜クハナ
イカ、殊ニ現在ノ議員ノ權利ヲ重シズルト云フ上カラ云ヘバ、ドウモ半數改選テ後ノ殘
タトコロノモノハ最近ノ改選期ニ改選シテシマフコトニナリマスガ、ドウシテモ一時ニ是ハ
施行ト同時ニ改選シ直スノガ、此法律ノ精神ニ適シハシナイカ、此ニツラ伺ヒタイ

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 第一ニ基本財産ノコトニ付テハ 御尋デゴ
ザイマシタガ、唯今御演說ノ趣旨ハ頗ル御同感ニ考ヘマス、基本財産ノ設置ニ付キマシ
テハ市町村制施行當初ヨリ常ニ獎勵ヲ加ヘテ居リマスルノデゴザイマス、併ナガラ一面ニ
於キマシテハ市町村ノ事業ガ著シク増加シテ參リ、一面ニ於テハ財産ノ蓄積ト云フモノ
ハナカノ御承知ノ通り困難ナ仕事デアリマシテ、不時ノ收入等ガアリマスレバ、ソレヲ
以テ基本財産ヲ拵ヘルト云フコトハ頗ル容易イコトデアルガ、此ノ如キ不時ノ收入ニ依
ラズシテ一定ノ方法ニ依ッテ増殖シテ行クト云フコトハ、最モ希望スルトコロデアルガ、併
ナガラ又同時ニ困難ナコトデアル、併シ各市共ニ此項ニ至リマシテハ基本財産蓄積ノ獎

勵ヲ設ケテ居リマスルモノガ多數ヲ占メテ居リマス、ソレカラ又基本財産トシテ既ニ蓄積
致シテ居ル金額モ、餘程多額ニ上ッテ居リマスガ、何分此基本財産ノ收入ヲ以テ市町
稅ノ徵收ノ必要ノナイ程度マデ増シテ參ルト云フコトハ、一面ニハ費用ノ増加モ著シイ
モノデアリマスガラシテ、ナカノ多數ノ町村ニ於テ其目的ヲ達スルコトハマダムツカシイ狀
態デゴザイマス、殊ニ町村ニ於キマシテ基本財産トシテ最モ適當ナルモノハ植林事業ノ
如キデアラウト思フ、然ルニ從來市町村ノ公有林野ノ如キハ林野ノ中デモ荒廢ニ屬シテ
居ルモノガ頗ル多イ、是ハ一面カラ申シマスレバ植林事業ノ上カラ甚ダ惜ムベキ事柄デ
ゴザイマスルシ、一面ニ於キマシテハ市町村ノ基本財産ヲ増殖スル上カラモ 斯様ナ公有
林野ヲ棄置クト云フコトハ遺憾ニ思ヒマスガ、ドウモ公有林野ノ經營ヲ段々各市ニ於
テ著手スルヤウニ 始メルヤウニスルコトニ致シテ、農商務省ニ於テモ 此點ニ意ヲ用ヒ
テ、此ノ如キコトハ頗ル獎勵ヲ加ヘテ居リマシテ國費ヨリモ多少ノ補助マデ致シテ居ルヤ
ウナ次第デアリマス、殊ニ今回治水計畫ニ伴ヒマシテ山林ノ經營モ極メテ必要アラルト
云フコトカラ、治水計畫ノ一ツトシテ公有林野ニ關スル補助ヲ豫算ノ中ニ計上致シテ
居ルヤウナ次第デゴザイマス、此ノ如ク一面ニハ公有林野ノ整理ヲ致シ、其外基本財
產ノ増殖ニ付キマシテモ益、獎勵ヲ加ヘテ參ル考デゴザイマス、何分前申シタ通り町村
ノ費用ノ増加ガ著シイモノデアリマスガ先刻モ御話ノアリマシタ通り市町村ノ負債ノ段々
多クナツテ參リマスケレドモ、其大部分ハ市ノ負債デアリマス、就中水道、市區ノ改正、其
他電車ノ經營ト云フヤウナ大ナル事業ガ起ッテ參リマスノデ、之ガタメニ市町村ノ負債ノ
増加シタモノモ亦少クゴザイマセヌ、町村ノ負債ニナリマス此市町村全體ノ負債ノ中
ニ比較的少部分デゴザイマス、併ナガラ之モ近頃段々町村ノ方モ増シテ參リマシテ、段々
國運ノ發展スルニ伴ッテ之ニ應ジテ往カケレバナラヌモノデアリマスガ、此増加ノ趨勢
ト云フコトハ全ク之ヲ避ケルコトハ到底ムツカシイト思ヒマス、政府ハ成ベク無用ノ事業
ノタメニ負債ヲ起ス等ノコトナク、又負債ノ利子ノ如キモ努メテ低クシテ、サウシテ町村
ノ經濟ヲ成タケ豐カニ致シタイト云フコトデ、種々ノ苦心ヲ致シテ居リマシテ、又多少實
行致シテ居ル事柄モゴザイマス、要スルニ町村基本財産ノ増加ノ必要ト云フコトハ誠ニ
御同感デゴザイマシテ、此點ニ付テハ尙將來トモ勉メテ參リマスル考デゴザイマス、ソ
レカラ町村ノ合併ニ付テハ御質問デゴザイマスガ、是亦頗ル御尤ナルコトデアリマス、町
村ノ基礎ヲ強固ニ致スト云フ上ニ付テハ、町村ノ歴史ヲ重シテ往カケレバナラヌコト
ハ申スマデモナイコトデアリマス、是マデ内務省ニ於キマシテモ合併ヲ許可致シマシタ實例
ハ隨分澤山ゴザイマスガ、併ナガラ町村ノ意思ニ反シテ此合併ヲヤルト云フヤウナコト
ハ、何レノトキニモナカッタノデゴザイマス、詰リ時ニ依リマシテハ合併ノ多クナツタトキモア
リ、或ハ少クナツタトキモゴザイマスケレドモ、其趣旨ハ町村ガ任意ニ合併ノ必要ヲ感ジテ
協議ヲ致シマシタ場合ニ於キマシテ、ソレノ手續ニ依ッテ合併ノコトヲ相當ノ期間ニ
其許可ヲ求メテ來ルト云フコトニナツテ居リマス、併ナガラ之モ其ヤリ方ニ依リマシテハ或
ハ町村ノ意思ヲ強テ枉ゲシムルト云フコトガアツテハナリマセヌカラ其點ニ付テハ最モ注意
ヲ加ヘマシテ、町村ガ全ク合併ノ必要ヲ感ジテ自ラ進シテ合併セントスルトキニハ敢テ之
ヲ拒マナイケレドモ、民情風俗或ハ地勢ノ關係上合併ノ意思ノナイモノヲ強イテ合併サ
スト云フコトハ、ヤラナイ、ソレハ最モ意ヲ用井テ居リマス、是ハ何レノトキデモ合併ヲ強テ

致シタコトハ内務省が認メテ居リマスル場合ハゴザイマセヌ、近頃殊ニ其點ニ付テハ意ヲ用テ居ル次第デゴザイマス、ソレカラ市町村制施行ノ際ニ於テ市町村會ノ選舉議員ノ職ニ在ル者ハ從前ノ規定ニ依ル定期改選期ニ於テ其職ヲ失フ、斯ウ云フコトニ致シテアリマスノハ、改正ノ趣旨ニ副ハヌカラ全部ノ改選ヲ行ハタガ改正ノ必要ヲ認メタ趣旨ニ適當スルデハナイカト云フ御尋デアリマス、是ハ一應御尤ナル御考デアルトハ考ヘマスケレドモ、併ナガラ此ノ如キ場合ニ於キマシテハ既得權ト申セバ語弊ガゴザイマセウガ、免モ角現在其職ニ在ル人ノ地位ヲ重シムルコト云フコトモ亦必要ナルコトデアラウト思ヒマス、先刻來段々御質問モゴザイマシタヤウニ、例ヘバ市長ノ如キ、助役ノ如キ、町村長其他ノ如キ、其現在ノモノハドウスルカ、既ニ任期四年ヲ過ギテ居ルモノ、如キハ、直ニ其職ヲ失フカドウカト云フ御尋モアッタデアリマスガ、是ハ左様ナコトヲ致シマスルノハ穩當ヲ缺クモノト考ヘマスルノデ、ヤハリ從前ノ任期ノ満チタ場合ニ於テ改選スルト云フ方針ヲ取ツテ居リマス、議員ニ付テモ亦同様デゴザイマス、尤モ唯今御話ノ通り定期改選期ニ於テ改選セラレベキモノハ宜シケレドモ、アトニ殘ルベキモノモ同時ニ其職ヲ失フコト云フコトニナルト既得權ヲ尊重スルト云フ趣旨ヲ貫徹シナイデヤナイカト云フ御質問モアリマシタガ、極メテ尤ナ御話デアルト思ヒマスガ、是ハ全部改選ニナル以上ハ到底避クベカラザル結果デ已ムヲ得ナイ、是ハ施行ノ際ニ於キマシテ一時ノコトトシテ、之ニ甘シズル外ナカラウト思ヒマスガ、出來ルデケハヤハリ現在ノ議員ノ地位ヲ重シムル方ガ相當デアラウト考ルノデアリマス、殊ニ一面カラ申シマスル所ニ據リ選舉ヲ行ハシメルノハ甚ダ町村民ニ對シテモ煩累デゴザイマセヌ、本法施行ノ少シ前ニ既ニ半數ノ改選ヲ行ハタコト云フ町村ガ定メデアラウト思ヒマス、斯様ナ處ニ於キマシテモ亦本法施行ノ際ニ直ニ選舉ヲ行ハタコト云フコトニナリマス、僅カ數箇月ノコトデ選舉ヲ繰返サナケレバナラヌト云フコトニナル、又其議員タル者ハ僅ニ一二箇月ニシテ其職ヲ失フコト云フコトニナリマス、是ハ議員ノ地位ヲ重シムル上カラ申シマシテモ、町村民ノ煩累ヲ少クスル上カラ申シマシテモ、穩當デアラマイト思ヒマス、ソレデ半數改選ノ場合ハ全數ヲ改選スルノデアルカラ、或者ハ幾分任期ヲ短縮セラレルト云フコトハ避クベカラザルコトデアリマスガ、是等ノ人ハ既ニ二年ノ任期ヲ經過シテ居ル人デアリマスカラ、此ノ如キモノハ此定期改選期ニ於テ全部職ヲ失フコト致シマシテモ格別ノコトハナカラウト思フ、又事實ドウシテモ已ムベカラザルコトデアルカラ、已ムヲ得ズサウ云フ風ニ致シタデアリマス

○戶狩權之助君 チョット御伺ヒ致シマス、市制改正法律案ノ第七十九條ニハ「本法施行ノ際現ニ市會議員ノ職ニ在ル者ハ從前ノ規定ニ依ル最近ノ定期改選期ニ於テ總テ其ノ職ヲ失フ」トアリマス、又町村制改正法律案ノ第五十九條ニハ「本法施行ノ際現ニ町村會議員、區會議員又ハ全部事務ノ爲ニ設クル町村組合議員ノ職ニ在ル者ハ從前ノ規定ニ依ル最近ノ定期改選期ニ於テ總テ其職ヲ失フ」トアリマス、是ハチョット了解ニ苦ミマスガ……

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今町村制ノ附則ノ第五十九條ノ規定ノ市制ト趣ヲ異ニシテ居ル點ノ御尋ガアリマシタガ、町村制ノ方ハ現行法モ改正法案モ共ニ理事者ノ任期其他職權ノ性質ニ變更ハアリマセヌ、市制ノ方ハ市參事會ノ性質ガ變リマスルト同時ニ又任期ニ於キマシテモ全ク理事者ノ性質ガ變リマスルノデ、ソレガタメニ規

定ヲ異ニ致シテ居リマス、町村ノ方デハ町村長ハ法律ノ改正ニ依リマシテ何等ノ影響ヲ受ケナイト云フコトニナリマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○村上先君 チョット關聯致シテ居リマスル市制ノ方デ伺ヒマス、現行ノ市長以下ノ有給ノ市ノ吏員ノ給料ハ內務大臣ノ認可ヲ受ケルコトニナツテ居リマスガ、此度ノ改正案ヲ見マスルト唯市會ノ決議ヲ經テ之ヲ定ムタル、是ハ外ニ何所カ內務大臣ノ認可ヲ請フ規定ガアリマスガ、唯決議ノシ放シテ宜シイノデスカ

○政府委員(床次竹二郎君) 左様デゴザイマス

○村上先君 此市長以下市ノ有給吏員ノ俸給ガ申スマデモナク其市ノ體格ノ大小、ソレカラ其市ノ經濟活力ノ大小ニ比例シテ決定スベキモノデアラウト思フ、其邊ノ權衡ヲ保タシムルタメニ現今ノ內務大臣ノ認可ヲ與ヘルヤウニナツテ居ルト思フノデ、然ルニ此內務大臣ノ認可ヲ經ズニ市及町村ガ勝手ニ俸給ヲ極メルト云フコトニナリマスルト云フト、非常ナル弊害ヲ來サウト思フ、現ニ唯今現在ノ例ヲ見マスルニ、東京市ヨリモ遙ニ體格ノ小サイ、又市經濟ノ小サイ大阪市長ハ一万二千圓ノ俸給デアアル、又其眞似ヲシテ横濱ノ市長モ一万二千圓ニシタ、東京市長ハ依然タル六千圓デアアル、此ノ如キ不權衡ナコトハ內務省ガ許可ヲ與ヘラレルト云フコトハ殆ド許可ノ權能ヲ實地ニ應用ナサラヌデ、唯市會ガ決議シタ儘ヲ取次イダモノデハナイカト思フ、現在ニシテ此ノ如シ、然ルニ此改正案ノ如クナツタ日ニハ、益々此弊害ガ多クナラウト思ヒマス、此邊ニ付キマシテハ別ニ不都合ノナイト云フ御考デアリマスガ

○政府委員(床次竹二郎君) 別ニ不都合ノナイト云フ考ヘデアリマス、其人ノ經歷ニモ依リマセウシ、又市ノ財政ノ都合ニモ依リマセウシ、又斯ウ云フコトハモウ今日ハ市ノ自治ノ考ニ任セテ宜カラウト云フ積リデアリマス、サウ云フヤウナ箇條ハ今度ハ他ニモ少シ殖ヘテ居ル點ガゴザイマス、成ベクモウ自治ニ任セル積リデアリマス

○石田仁太郎君 私ハモウ一ツ御尋シテ置キタイ、ソレハ財政ノ點デゴザイマス、今御尋シタノハ進シテ財產ヲ蓄積スル方ノ方面カラ財政ヲ見テノ觀察ノコトノ御尋ヲ致シマシタガ、今度ハ普通ノ會計事務ヲ取扱フトコロノ普通ノ方カラ一ツ御尋シテ見タイ、ト云フノハ町村ノ一番紊亂シテ居ルノハ何カト申シマスルト、事務デモナケレバ、黨派ノ弊害ト云フヤウナモノデモナイ、一番ヒドイト思ヒマスノハ町村ノ收支所謂出納デゴザイマス、之ヲ實地ニ就テ見ルト十箇町村アツテ、ソレニ突然行テ金庫デモ改メタナラバ、五箇町村マデモドウモ本當ノヤリ方ヲシテ居ラヌト云フヤウナヤリ方ヲシテ居ラウト思フ、是ハ實地ノ話デス、ソレデスカラ之ヲ監督スルノハ郡長、知事、內務省ト斯ウ行キマセウガ、何トカ之ヲ整理シテ行キ、之ヲ運用スル方法ヲ一ツ監督權ノ作用ニ基キテ監督ヲ勵行スルトカ、或ハ何カ方法ヲ取ツテソレヲ圓滿ニ整理スルトカ云フ方法ガアリサウナモノト思ヒマスカラ、殊ニ又是ハ私ハ町村ニ付テハ何ヨリ一番ノ此最高ノ內務省ノ監督ヲヤツテ居ラレルモノガ觀察シテ、之ヲ整理スルノガ一番必要デアラウト思フ、ソレデスカラ之ニハドウ云フ御方針ガアル、ドウ云フ方法デ今日マデヤツテ居ルカ、詰リ內務省ノ監督ニ基クコトデゴザイマスガ、其監督スル何カ整理スル方法ニ付テ御尋シテ置キタイ、序ニ町村制實施以來殊ニ近來多イヤウデゴザイマスガ、町村長收入役ト云フヤウナモノガ横領罪トカ、公金費消ト云フヤウナ犯罪ガ餘程多イヤウデゴザイマスガ、其二十一年以來

ノ町村ノ吏員ガ犯罪ヲ犯シタ、是ガ若シ司法省カ内務省ニテモ廻テ居リマスレバ、其數
ヲ一ツ年々ノ統計表ヲ御同シテ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(法學博士一本喜徳郎君) 唯今町村ノ行政、市ノ行政ノ監督ノコトニ
就テ御質問ガゴザイマシタ、是ハ誠ニ各地方ノ實況ニ就テ深く御心配ニナッテ御尋デ
アラウト思ヒマスガ、内務省ニ於キマシテモ此點ニハ餘程意ヲ用井テ居ル考デハ居リマス、
ソレデ其方法ト致シマシテハ詰リ監督ヲ普ク行渡ラセルヤウニスルニハ人ヲ派シテ屢々
査ラスルト云フヤウナ方法ヲ取ルヨリ外ニ監督上別ニ手段ハナカラウト思ヒマス、其外市
町村自身ノ機關ニ於キマシテ相當ノ監督ノ方法ヲ實行シマスルコトハ、是又必要ナルコ
トデアリマスルガ、先ツ監督官廳ト致シマシテハ前申上ケマシタ點ニ付テ、深く注意ヲ致
シテ居リマス、テ幸ニ議會ノ御協賛ヲ經マシテ、本省ニ事務官ヲ置キマシテ常ニ之ヲ各
地ニ派遣シテ、今日は第一ニ縣廳ニ於キマスル執務ノ狀況、縣内ノ實際ノ有様等ヲ
觀察致シマスルノデアリマスガ、其中ニハ又市町村ノ監督狀況ノ如何ト云フコトヲ見マ
スルノデ、市町村ノ監督狀況ノ如何ヲ見マスルニ付キマシテハ、郡ニ就テ郡ガ如何ニ市
町村ノ監督ヲシテ居ルカト云フコトヲ見ナケレバナリマセヌシ、又更ニ進シテ各市町村ニ
就キマシテ所謂行政ノ實況ノ如何ト云フコトヲ地方監督官廳ノ方面カラモドウ
監督ヲシテ居ルカト云フコトヲ見サセテ居リマス、ソレデ其報告ニ依ッテ注意
ヲ促スベキモノハ注意ヲ促シ、改メサスベキコトハ改メサセルト云フ方法ヲ取ッテ居リマス、
ソレデアリマスケレドモ、内務省ガ直接ニ各地方ニマデ普ク行渡ッテ監督ラスルト云フコ
トハ到底事實ニ於テ出來ナイノミナラズ、又地方監督官廳ノ責任ヲ重ンゼシメテ自ラ監
督ヲ十分ニ舉ゲシムルト云フコトヲ努メマスノデアリマスカラ、總テノ町村ニマデ行ッテ内
務省ガ直接ニ監督ラスルト云フコトハ、却テ監督ノ順序ヲ誤リ、却テ監督官廳ヲ輕ンズル
ト云フ結果ヲ生ズルデアラウト思ヒマス、ソレデアリマスカラ成ベク内務省ニ於テハ地方監
督官廳ヲシテ自カラ監督ヲ注意セシムルト云フ方針ヲ取ッテ居リマシテ、其實行ガ舉ルヤ
否ヤト云フコトヲ觀察セシムルタメニ事務官ヲ出シテ居リマシヤウナ次第デアリマス、地方
行政上成ルベク此府縣廳ニ於キマシテハ、ヤハリ郡長ニ對シテモ同様ノ監督ヲ致サナケ
レバナラヌノデアリマス、然ルニ地方ノ事務ハ隨分煩雜デゴザイマスルガタメニ、ナカ
出張等モ意ノ如ク行ハレヌヤウナコトモアリマスカラ、常ニ縣知事等ヲ促シテ内務郡長ト
カ其他ノ高等官ヲ成ベク派出シテ、先ツ第一郡ノ行政ニ對シテ監督シ、又郡長ガ如
何ニ下級團體即チ町村ヲ監督シテ居ルカト云フコトノ實況ヲモ觀察セシメ、其觀察ノタ
メニハヤハリ府縣ノ官吏ガ自ラ町村ニマデ參ッテ町村ノ實況ヲ調ベテ、如何ニ郡長ガ町
村ヲ監督シテ居ルカヲ見ルコトニ致シテアリマス、サウシテ又知事ハ郡長ヲ促シテ郡長ノ
自ラ其管内ノ町村ヲ巡視シ、或ハ郡ノ官吏ヲ派遣シテ各町村ヲ普ク何レノ町村モ漏
レノナイヤウニ監督セシムルコトニ注意ヲ致シテ居リマス、ソレデ之ハナカク煩雜ナ地方
行政事務ヲ執ッテ居リマスル中ニ於テ行フコトデアリマスカラ、其周到ヲ期スルコトハ困
難デアリマスケレドモ、力メテ此方法ヲ執ッテ監督ノ普ク行ハレヌヤウニ圖ッテ居リマス、マ
ダ今日十分ニ其實績ガ舉ッテ居ルト云フコトハ申上兼ネマスケレドモ、漸次監督モ段々
ト行届クヤウニナッテ往クコトハ信ジテ居リマス、尙今後ニ於キマシテモ此方法ヲ以テ成ベ
ク監督ノ能ク行届クヤウニ力メテ參リマス考デアリマス、ソレカラ犯罪ノ件數ハ古イトコロ

ハゴザイマセヌガ、近イトコロモノハ差上ケマス

○神前修三君 御同致シマスガ、今般提出シタ案ヲ見マスルト、町村ノ方デハ隨分部
落有財産ヲ認メラレタ箇所ガ大分アル、部落有財産ハヤハリ部落有財産トシテ維持シ
テ居ル箇所ガ大分ゴザイマス、然ルニ近時内務省ヨリ地方官ヲ督勵シテ部落有財産ヲ
成ベク統一シロト云テ頻リニ地方長官ヲシテ之ヲ獎勵セシメテ居ルト云フコトデアリマ
スガ、隨分此事柄ハ地方ニ依テハ困難ヲ感ズル場所モアリマスガ、從來ハ部落有財産ヲ
所有サセル御見込デナイヤウニ見エマス、此案カラ見マスルト部落有財産ノ統一ニ困難
スルトコロニ向ッテハソレヲ統一セト云フ風ニ餘リ獎勵シナイ方ガ宜イデヤナカ知ラヌト
云フ考ガアリマス、一面ヨリ言ヘバ内務大臣ハ唯今ノ社會主義者ガ唱ヘル財産平均ヲ
ヤラシメタト云フ說モ立ッテ非常ニ地方困難シテ居ル場所モアリマス、皆各其部落ガ
同一ノ財産ヲ持ッテ居レバ之ハ統一スルコトガ極ク仕易イガ、一村ニ於テ部落ガ十箇所
アレバ或ハ其部落有財産ヲ持ッテモ二箇部落アッテ、アトノ七箇部落ガ財産ヲ持ッ
テ居ラヌト云フ所ハ統一ガ大變シニクイ、サウ云フヤウナ場所デハ此部落ノ者ガ頻リニ内
務大臣及内務省ヨリ地方官ナリガ社會主義者ノ唱ヘルコロノ財産平均ヲ強ルモノ
ダト云ッテ甚ダ困難ヲシテ居ルヤウナ所ガアル、此邊ニ付テハドウ云フ御考デアルカ、一ツ
伺ヒタイ

○政府委員(法學博士一本喜徳郎君) 部落有財産ノ統一ヲ獎勵シテ居ルコトハ唯
今御話ノ通りデゴザイマス、其獎勵シテ居リマスル趣旨ハ更メテ申上ケルマデモアリマセヌ
ガ、一面ニ於テハ部落ガ財産ヲ持ッテ居ル、依然トシテ其形ヲ存シテ居ルガタメニ町村ニ
於テ割據ノ弊ヲ生ズル虞ガアリマス、少クモ精神上ニ於テ統一シナイ傾ガアルアラウト思
ヒマス、一面ニ於テハ先刻御質問ノアリマシタ通り、成ベク市町村ノ基本財産ヲ増殖シ
テ往キタイト云フ考モアリマス、又一ツニハ共有財産ノ利用ヲ完ウシタイト云フ考モ交ッ
テ居リマス、例ヘバ林野ノ如キモノヲ部落ニ委テ置イテハ之ヲ開發シ、植林事業ヲ經
營シテ往クコトモ困難デアリマス、之ヲ村ニ統一シテ村ノ事業トシテ一面ニハ國ガ之ヲ獎
勵ヲ加ヘレバ、林野ノ利用ノ上カラ言ヒマシテモ、好イ結果ヲ見ルコトガ出來ヤウ、是等
ノイロノナ理由ガゴザイマス、而シテ市トシテハ町村ト云フ團結ヲ鞏固ナラシムルタメニ
成タケ部落有財産ノ統一セシムル方針ヲ執ッテ居リマス、併ナガラ固ヨリ所有權ニ關
係致シマスデ、之ヲ強制シテ統一スルヤウナコトハ寧ロ却テ町村ノ精神上ノ統一ヲ望ン
デ反對ノ結果ヲ生ズルコトナリマスカラ左様ナコトヲ致サヌ考デアリマス、唯今日ヤッ
テ居リマスノハ成ベク部落有財産ヲ統一スル利益並ニ其利益ヲ貫徹セシメテ自ラ進ンデ
其統一ヲ圖リ得ルヤウニ致シタイ考ヲ持ッテ地方長官ニ向ッテモ訓示ヲ致シテ居リマスノ
デアリマス、尤モ唯今御話ノ部落有財産ガ平均ヲ得テ居ラヌ所ニ於テハ其統一ハ隨分
困難デアルコトハ承知シテ居リマス、併ナガラ左様ナ場合ニハ強テ不平均ナモノヲ悉ク統
一サスルヤウナ方法ヲ執ラズシテ、或ハ其不足シタ分ハ其少イ部落ニ於テ勞力ナリ其他
ノ形ニ依ッテ相當ニ之ニ對スル償ヲシテ、詰リ町村全體ノ財産ガ之ニ依ッテ増シテ往クヤ
ウナ種ノ方法ガアラウト考ヘマス、是等ハ地方長官ノ働キニ依ッテソレノ地方ノ狀
況ニ適應スルヤウニシテ、部落有財産ノ統一ノ實ヲ舉ゲルコトハ敢テ難イコトデハナカラ
ウト考マスガ、所ニ依ッテハ御話ノ通り頗ル困難デアリマスカラ功ヲ一時ニ收メヤウ、サウ

シテ無理ヲシテマ合併シヤウト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、ソレカラ從テ此町村制中ノ區ヲ認メルコトモ是亦已ヲ得マセヌ、ナカ／＼一面ニ於テ獎勵ヲ加ヘテ參照トコロガ、直ニ各部落ノ財産ヲ悉ク統一セラルル實況ニ達スルコトハ容易アリマセヌ、然ラバ其間ニ於テハ之ヲ如何ニスルカト申シマスレバ、何カ之ニ對スル規定ガナケレバナリマセヌカラシテ、茲ニ此規定ヲ設ケテ居ル次第デゴザイマス、是ハ敢テ部落有財産統一ノ獎勵トハ抵觸シナイ考デアリマス

○安東敏之君 斯ウ云フ場合ガアリマスガ、内務省ハ特ニ町村ノ併合ヲスル場合ニ強テ併合ヲサセヌコトハナイ、總テ其町村ノ希望ニ依ッテ注意周到ニ意見ヲ徵シテ其合併ヲ斷行シタモノデアルト云フコトハ、曩ニ内務次官ノ御言明ニ依ッテ知ルコトヲ得タノデアリマスガ、實際ノ事實ハ往々之ニ反シテ殆ド泣イテ訴ヘルガ如キ狀況ノアルニモ拘ラズ、地方長官ハ其合併ヲ敢テセシメタリト云フ實例ハ、殆ド枚舉ニ遑ガナイ位デアアルデアリマス、申上ゲテモ仕方ガナイコトデアリマスガ、而シテ其結果内務大臣ガ之ニ認可ヲ與ヘテ居リマス、左様ナル歴史ヲ持ッテ居リマスガ故ニ、舊村ノ中特ニ他人ト契約シテ財産ヲ獲得スルノ契約ヲナシテ契約者ガ此契約ノ履行ヲナサメルガタメニ其履行ノ要求ヲ爲サントスル場合、合併町村即チ新町村ノ町村會議員ニ於テ訴訟ヲ爲ス權力ヲ與ヘマセヌ限リハ、町村長ハ此實行ヲ爲スコトガ出來ナイ、舊村時代ニ於テ折角有シテ居ル權利ヲ事實實行スルコトガ出來ヌ、斯様ナル場合ニ對スル救済法ニ付テハ舊町村制ヲ見テモ私ハ發見スルコトハ出來マセヌガ、政府ニ於テハ此ノ如キ問題ニ對スル救済ノ途ハ條文中ニ備ヘテ居ルデアリマスガ、アレバ其條文ヲ示サレタイ、左様ナル事實ガ存在シテ居ル以上ハ救済セネバナラヌデアリマスガ、如何様ニ之ヲシタラ宜イカ條文ガゴザイマセヌケレバ、之ニ對スル處置ノ方法如何ト云フコトヲ御尋致シマス

○政府委員(床次竹二郎君) 唯今ノ御尋ハ合併ノトキニハ第二條ノ第二項ニ依リマシテ處分ヲ致シマシテ、サウシテドウシテモ一部ヲ持ッテ居ル、ツマリ今度一部落ニナル譯デアリマスカラ町村ノ一部トシテ持タナケレバナラヌ、債務ハ管理方法ニ於テハ百二十四條ニアリマス

○高橋光威君 唯今ハ逐條ノ質問デスカ

○委員長(尾崎行雄君) 逐條デナシニ總體ニ付テ勝手ニ致シマス

○河上英君 第七條ニ付テ御尋致シマスガ、此直接國稅ヲ納メル者ニ付テ一年ノ制限ヲ取ラレタ、一方ノ地租ノ無制限ノコトハ至極結構ナコトデアリマスガ、私ノ方ノ實際ノ狀況ヲ申上ゲマスト一錢ノ地租ヲ納メルタメニ百四十名ノモノガ共有シテ居ルト云フ斯ウ云フデアリマス、サウシテ一面ニハ直接國稅ノ方ニ關係ガナクシテ其村ノ村稅、即チ村ノ負擔ヲ一戸平均額以上ノモノヲ負擔シテモ直接國稅ニ關係ガナイト云フタメニ頗ル不公平ナル結果ヲ見ル、私ノ考デハマダ二年ノ制限ヲ保存スルノミナラズ、地租ノ方ニ向ッテモ一年ト云フコトニ制限ヲ付ケタラ宜カラウト云フ考デアリマスガ、併シ是ハ地租ト他ノ直接國稅ニ對スル權衡ヲ得ルタメニハ是等ノコトモ宜シウゴザリマスガ、ソレニ關係ノナイコトニ對シテハ政府ノ方ハドウ云フ御考デアリマスガ、其邊ノ考ヲ伺ヒタイ、ソレカラ第二ハ、十五條ニ於テ「町村ニ對シ常ニ工事ノ請負物件勞力其他ノ供給契約ヲ爲シ」ト云フ規定ガアリマスガ、此「常ニ」ト云フ解釋ヲ十分ニ御説明ヲ願ヒマス「常

ニ」ト云フコトハ「偶々」ト趣ヲ異ニシテ居リマス「常ニ」ト云フコトハ年中ト云フ意味デアルヤウニ解釋ヲ致シマス、偶々ト云フコトデモ常ニト云フ意味ニ解スル、又年ニ一度カ二度斯ウ云フヤウナコトモ常ト解釋ガ出來ルカモ知レマセヌガ、私ハサウハ見ナイ、其解釋ニ依ッテハ實際不都合ナ關係ヲ來シマスカラ其講釋ヲ聽キタイ、一面ニハ物件勞力其他ノ供給契約トアリマスガ、例ヘバ役場ニ向ッテ紙ヲ納メルトカ、墨ヲ納メルトカ云フモノモヤハリ供給者ニナルノデアリマスガ、其邊ヲ明カニシタイ、ソレカラモウ一ツハ十四條ニ於キマシテ即チ四章ノ給料及給與、此給料ハ現行法ニ依リマスト議員ノ實費辨償額ヲ支給シ得ベキ明文ガアルヤウデアリマスケレドモ、薄弱デゴザイマシテ、爲ニ行政裁判ニ訴ヘルコトモアリマスガ、始終裁判所ノ決定ハ不當トスルヤウナ慣例ガアル、今度ノ案ヲ見マスルニ「費用ノ辨償」トナッテ居ル、此費用ノ解釋ヲ聽キタイ、費用ノ辨償ト云フコトニナルト餘程範圍ガ廣クナリマスカラ無法ナコトハ出來マセヌケレドモ、相當モノハ與ヘルコトガ出來ルヤウニ見エマス、前ノ行政裁判所ノ不當裁判例ノ如キハ此明文ニ依ッテ避ケ得ラル、カ、其邊ノコトヲ詳細ニ御示シテ願ヒタイ、取敢ズ此三點ヲ伺ヒマス

○政府委員(床次竹二郎君) 第一ノ御尋ハ先キニドナタカラカ御質問ガゴザイマシテ、次官ヨリ精シク御答ヲ致シマシタデ、ソレデ御承知ヲ願ヒマス

○河上英君 私ニハ分リマセヌ、御面倒ナガラモウ一遍願ヒマス、外ノ人ニハ分ッテ居リマセウガ……

○政府委員(床次竹二郎君) ソレデハ更ニ繰返シマスガ、是マデ市制ハ一向金額ニ制限ハアリマセヌノデス、ソレデ直接國稅ダケ制限ハアリマスケレドモ同ジコトデアリマスカラ、此市ハ制限ヲ取ッテ一様ニシタガ宜カラウ、斯ウ云フ考デアリマス、尤モ營業稅ナドハ唯今ノトコロデハサウ國ニ營業稅ヲ納メルモノハ極メテ少額ノモノハ事實ニ於テゴザイマセヌ、ソレカラ町稅ヲ共有デ納メテ居ルモノガアリマス、斯ウ云フノハ成程地方ニ於テ往々弊害ノアルコトヲ承知シテ居リマスガ、極メテ稀ナ例デモアリマスカラ殊更其コトニ付テ何カ規定スル必要ハアルマイト云フ考デアリマス、若シアリトスレバ共有ノ責任ヲ盡シタラ宜カラウト思フガ、ソレ程ノ必要ハナイ考デアリマス

○河上英君 私ノ問ハサウデハナイ、直接國稅ノ外ニ——直接國稅ニ關係外ノモノデ何モ納メズ、一戸平均額以上ノモノヲ負擔シテ居ルヤウナモノガ實際アル、サウ云フモノハドウナルノカ、御氣ガ附カヌカ、其邊ノ御意見ガアルナラバ承リタイ

○政府委員(床次竹二郎君) ソレデハ反ッテ御尋ヲ致シマスト云フモノガ、一向氣ガ付キマセヌ

○河上英君 何モシナイ、營業モシナイ、斯ウ云フモノハ……

○政府委員(床次竹二郎君) 直接國稅ヲ納メナイモノ——ソレハ義務ヲ盡サヌ人デカラ仕方ガナイト思フ、ソレカラ常ニ工事ノ請負ヲナスト云フ、是ハ實際ニ於テ程度ハ茲デ申上ゲラレマセヌケレドモ、併ナガラ之ヲ常業トシテ斯ウ云フコトヲ營シテ居ルモノト云フ考デアリマス、ソレカラ其次ニ唯時々紙ヲ賣ルトカ、筆ヲ賣込ムトカ云フモノハ入ラヌ積リデアリマス、ソレカラ費用辨償額ト云フコトハ御疑ノアル通り是マデモ多少疑ガアリマシタカラ之ヲ明カニシタケデアリマス

○石田仁太郎君 私ノ留守中ニ質問ガ出タカモ知リマセヌカラ二重ニナルト濟ミマセヌ

が、市制ノ方ガシマッタカラ本法施行ノ期日ハ勅令デ之ヲ定ムト云フ政府ニ御考モアラウガ、是ハ大關係ガアルカラ聽イテ置カナケレバ……

○委員長(尾崎行雄君) ソレハ三番目デス

○高橋光威君 此町村制ニモ市制ニモ第一條ニ「市ハ從來ノ區域ニ依ル」トアリ、町村制ニモヤハリ「從來ノ區域ニ依ル」トアリマスガ、斯ウ云フ規定ヲ存ズルノ必要ハドウ云フ點ニ於テアルカ、府縣制ヲ見マシテモヤハリ同様、從來ノ區域ニ依ル」ト云フ文字ガアリマスケレドモ、既ニ法人デアッテ現在事實ニ於テ明瞭アル、ソレデ之ニ配置分合スル場合ニハ更ニ別種ノ規定ガアル、町村モ同様デアリマスガ、是ハ一番始メニ造ッタ方ニクダノシイ規定ガアルヤウデアリマスガ、今日之ヲ改正スル場合ニ於テハ斯ル面倒ナル規定ヲ存スル必要ナキガ如ク思ハル、ガ、何カ法文ノ體裁上斯ルコトガ是非必要デアアルカ、何カ行政學上ニ根據ガアッテ、斯ル規定ヲ存置セラレタノデアリマスガ、尙念ノタメニ伺ヒタイノデアリマス、ソレカラ飛ニナッテ逐條ノ決議ニ基イテ質問ヲスルデハナイノデアリマスガ、次ハ市制ノ市デアリマス、市制ノ市ニハ附則ノ第七十條ニ「本法施行ノ際現ニ市長助役又ハ收入役ノ職ニ在ル者ハ從前ノ規定ニ依ル任期満了ノ日ニ於テ總テ其職ヲ失フ」又町村制ニハ附則ノ第五十九條ニ「本法施行ノ際現ニ町村會議員區會議員又ハ全部事務ノ爲ニ設クル町村組合會議員ノ職ニ在ル者ハ從前ノ規定ニ依ル最近ノ定期改選期ニ於テ總テ其職ヲ失フ」トアリマス、蓋シ此町村長ト云フモノハ任期ガ四年デアッテ、現行ノ市町村法ニ於テハ市長、助役、收入役ハ任期ハ六年デアリマスカラシテ、此改正案ニ於テハ市長ノ任期ヲ四年トストフタメニ、町村長ノ方ノ規定ハ必要ハナイガ、市制ニ於テハ斯ル附則ヲ設クルノ必要ガアルノデアラウカトモ思ヒマス、併シ何故此市長ノ任期ヲ四年トシタカト云ヘバ、蓋シ市會議員半數改選ノ制度ヲ止メテ、全部改選トシ、其任期ヲ四年トシタレバ市長ノ任期ヲ四年トシ、助役收入役ノ任期モ四年トナッテ、然ラバ附則モ之ニ適應スルヤウニスルノガ相當デハナイカト思フ、此附則百七十九條ノ二項ニアルガ如ク、種々ノ規定ニ依リ「任期満了ノ日ニ於テ總テ其職ヲ失フ」トアリ、本法施行ノ際ニ於テハ六年ノ任期ヲ持ッテ居ルトコロノ市長助役收入役ガ後ニ其本法ヲ施行サレタナラバ、一方ニハ四年ノ市會議員、是ガ六年ノ現在ノ任期ヲ繼續シテ行クトシマシタコロデ、半數改選ガ無クナルモノデアリマスカラ、市長ノ任期ト市會議員ノ任期ト鈞合ハヌヤウナコトガ生ジハシナイカト云フモノハ、市長、助役、收入役ガ市會議員又ハ區會議員ト同時ニ選舉サレタモノナラバ宜イケレドモ、或ハ市會議員ガ選舉ラシタ後數年經ッテ選舉サレタモノノ任期ニ就ク市長モアリマスカラ、其間ニ於テ此法案ハ首尾ガ一致シナイコトニナリマス、是ハドウ云フ理窟デ附則百七十九條ノ二項ガ出來タモノデアリマスガ、町村制ノ方ニハ是ガ無イ、町村制ノ方ハ首尾一貫シテ居ルヤウニ思ヒマスガ、市制ノ方ニ於テノミ、百七十九條ノ二項ガ出來タモノニ少シ鈞合ハヌヤウニ思フ首尾貫徹シナイヤウニ思ヒマスガ、是ハドウ云フ御主意デアリマスガ、チヨット伺ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 第一ノ御尋ハ市町村制ノ改正案第一條ニ付テノ御質問デゴザイマスガ、是ハ唯今御疑ノ如ク行政上大シタ法理ノアッテノコトデハナカラウト考ヘマス、免ニ角町村ハ從來ノ區域ニ依ル市モ從來ノ區域ニ依ル、是デ町村

ニ對シテ其境域ヲ保障シタ譯デアリマス、即チ法律上是マデノ區域ト云フモノハ認メラレタモノデアアル、サウシテソレヲ變更スルトキニハ更ニ第三條ナリ又ハ第四條ノ手續ニ依ラナケレバナラヌ、而シテ第二條第四條ニ依リマスルト、ソレノ關係ノ市町村會ノ意見ヲ聽イテ初メテ之ヲ變更スルコトガ出來ルト、斯ウ云フヤウニ致シデアリマスノデ、即チ第一條ハ此市町村ノ區域ヲ重ク見マシテ法律ガ保障シテ居ルモノデアルト、斯ウ云フ趣旨ヲ明カニシタニ過ギマセヌ

○高橋光威君 ソレデハナケレバ、ドウ云フ不便ガアリマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 法律ノ效果ハ無クテモ同ジデアラウト思ヒマス、唯市町村ノ區域ヲ重シテ法律ガ現在ノ區域ヲ保障スル、ソレカラソレヲ變更スルニ付テハ斯クノ手續ヲ採ラナケレバナラヌト、ツマリ第二條第四條ト相待ッテ首尾照應スルコトガ出來ルノデゴザイマス

○高橋光威君 ソレデハ絕對ニ必要ノアル譯デハナイノデスナ、而シテ此區ノ區域ニ付テモサウ云フコトハナイ、區ノ區域ハ從來ノ區域ニ依ルト云フコトハナイ、サウシテ市町村ノ區域ダケヲ從來ノ區域ニ依ルトシタノハ何故デアアルカ、區モ法人デアアル、市モ法人デアアル、法人タルコトハ一デアッテ、而シテ市町村ノ區域ニノミ重キヲ置イテ保障シテ、サウシテ區ノ區域ニ付テハ保障シテ居ラヌ、而シテ法律ノ效果ニ於テハ同一デアルト云フコトナラバ、是ハ絕對ニ必要ガアルト云フノデハナイノデゴザイマスガ、其邊ヲチヨット伺ヒマス

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) 別ニ絕對ニ必要ガアル譯デハアリマセヌ、是ガ無イカラト云ッテ別ニ法律上ノ効力ガ違フト云フコトハナイノデゴザイマス、唯市内ノ區ノ區域ヨリハ市町村ノ區域ヲ重ク見マシテ其境域ヲ法律ヲ以テ保障シテアルト是ダケノコトデアリマス、ソレカラ附則ニ付テノ御質問デアリマシタガ、是ハ市長ノ任期ヲ四年トシタコトハ既ニ先刻御質問ガアリマシテ、ソレニ御答ラシテ置キマシタガ、御話ノ通り市會議員ノ任期ヲ四年トスル、ソレト同時ニヤハリ市長モ四年ニスルト云フコトデ、市會議員ノ任期ノ改正ト首尾ガ相伴ウテ居ルノデアリマス、サリナガラ市會議員改選ノ際ニ於テ必ズ市長ヲ改選スルト云フ譯ニハドウシテモ行キマセヌ、又町村制ノ方ニ於テモサウシデアリマセヌ、別段其規定ハ設ケマセヌ、而シテ其任期ハ町村長ノ任期ト同ジカト云フト、サウデアアリマセヌ、今回ノ町村制ノ百五十九條ノ規定ニ依リマシテ總選舉ヲ行ヒマスルトキニ町村長ノ任期ト町村會議員ノ任期トハ從來同様ニ一ツニハナリマセヌ、市ニ於テモ同ジデゴザイマス、假ニ最初一ツニ致シマシタコロガ、町村會ニハ解散ト云フコトモゴザイマス、最モ是ハ屬アルコトデハゴザイマセヌガ、ソレモ法律ノ規定ノ上デハ豫想シテ居ルコトデアリマス、其場合ニ於テハ市長町村長モ共ニ其職ヲ解クト云フコトハ出來マセヌ、サウ云フ譯デドウシテモ市會議員ト市長ノ任期ヲ一ニスルト云フコトハ事實出來ナイト思ヒマス、サウシマスル以上ハ必シモ常ニ市會議員改選ノトキニ市長ノ改選モスルト云フ必要ハナカラウト思ヒマス、殊ニ市會ガ出來テカラ初メテ市長ノ選舉ガアルノデアリマスカラ、其間ニ一致セシメヤウトシテモ幾分ノ違ヒハ常ニアルノデゴザイマス、ソレ故強テ之ヲ一致サセル必要ハナカラウト思ヒマスルシ、又サウスルコトハ事實出來ナイコトデゴザイマス、又敢テ此施行ノ際ニ當リマシテ之ヲ一ニスルニハ及ブマイト思ヒマス

○高橋光威君 町村制ノ方デハ……

○政府委員(法學博士一木喜徳郎君) ソレハ現在任期ノ四年デアリマスカラ是マデト變リガナイデアリマス

○神前修三君 私ハ第六章ノ第二百二十四條ノ點ニ付テ一應伺ヒタイ、第六章ノ百二十四條ニ於キマシテハ町村ノ一部ノ財産ト云フコトヲ認メテ居リマス、ソレカラ一部ノ財産ニ付テハ總會ヲ開クコトモ出來レバ、又委員ヲ擧ゲテ調査スルコトモ出來マスガ、凡ソ町村ノ一部ノ財産ト云フモノハ主ニ事實ニ於テドウ云フモノカト云ヘバ、イロノ／＼アリマセウケレドモ、大體ノ上カラ言ヘバ共有地ト云フヤウナモノガ主ニアルデアリマス、然ルニ其一部ノ財産ノ權利ニ對シマシテ他ノ町村ト爭訟ガ起リマスルト其一部ノ方ノ代表者トシテハ町村長ガ之ニ當ルデアリマスガ、若モ一町村内ニ於キマシテ此財産ノ爭ヒ等ガ出來マシタトキニハ何人ヲ以テ代表者ト致シマスガ、其時ノ規定ガ無イヤウデアリマス、ソレハ此第二百二十八條ニ規定ガアッテ「第二百二十四條ノ町村ノ一部ノ事務ニ關シテハ本法ニ規定スルモノノ外勅令ヲ以テ之ヲ定ム」ト斯ウ云フコトガ書イデアリマスカラ、是ハ將來勅令ヲ以テ定メラレルデアリマスカ、又ハ此規定ダケデ差支ナイモノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(床次竹二郎君) 唯今御尋ノヤウナ事實ガ起リマシタ際ニハドウモ少シ變ナ形ニナリマスケレドモ、同町村長ガ右左訴訟スルヤウナコトニナリマスカ、ドウモ已ムヲ得ヌヤウデアリマス

○神前修三君 今一應伺ヒマスルガ、サウ致シマスルト此第二百二十八條ニ書イデアリマス「第二百二十四條ノ町村ノ一部ノ事務ニ關シテハ本法ニ規定スルモノノ外勅令ヲ以テ之ヲ定ム」サウ云フコトハ勅令デモ定メル御積リデナイデアリマスカ、町村長ガ代表スルコトニナリマスト餘程オカシナモノニナリマス、原被ノ代表ヲスルト云フコトガ起リマス

○政府委員(床次竹二郎君) 唯今御答致シマシタ通りニ私ハ考ヘテ御答辯申シタノデアリマスルガ、少シ内側ノ方デ議論ガアリマシテ或ハ此第二百二十八條デモヤルカト云フコトデアリマスガ、併シマダ議論ガ一定シテ居リマセヌ、是ハ追テ御答申上ゲルコトニ致シマス

○委員長(尾崎行雄君) 御質問ハゴザイマセヌカ

○高橋光威君 マダ質問ガアリマス、此町村制ノ九十九條ト百條ニ關聯シテ居ルト思ヒマスガ營業所ヲ設ケ營業ヲ爲ス者トアリマス、此營業ト云フ意義ハドウ云フ點マデ範圍ヲ擴張メテ解釋シテ宜シイデアリマセウカ、例ヘバ是ハ石炭礦業ノ地方又ハ石油ノ礦業ノ地方ナドニハ屬ス起ル問題デアリマス、曾テ鐵道ノ私有デアッタ頃ニハ屬ス起ル問題デアリマスガ、例ヘバ停車場ガ諸方ニアリマシテ、サウシテ本店ハ東京ナラバ東京ニアル、然ルニ日本鐵道ノ當時ニ於キマシテハ高崎ニモ停車場ガアレバ、熊谷ニモアルト云フヤウナコトデ、サウシテ其收入ハ本店ノ所在地ノ東京デ營業ヲ爲ス者ト云フ解釋デアレバ、其全部ノ停車場ノ收入ヲ東京ノ本店ノ方デ營業ヲ爲ス者ト云フノデ、是ニ對シテ附加稅ヲ賦課スルト云フコトニナルデアリマスカ、又礦業ノ場合ニ於キマシテハ例ヘバ九州ノ福岡縣アタリノ三池ニ炭坑ガアル、ソレデ本店ハ東京ニアル三井礦山會社ノ本店ガ東京ニアル、礦業地ハ九州三池ニアル、三池ノ礦山モ廣イモノデアルカラ

諸方ニ坑ヲ明ケテアル、其場合ニ礦產物ハ九州ノ某村ニ之ヲ採掘シテ、サウシテ東京ノ本店ニ取引ヲスルヤウナ場合モアル、或ハ又其礦物ヲ上海、新嘉坡、孟買アタリニ取引スルコトモアル、營業ト云フコトガ販賣シテ其物品ニ付テノ終局ノ運命ヲ定メルマデヲ總テ含シテ營業ト云ハナケレバナラヌカ、或ハ礦物ヲ採取スルト云フコトガ、ソレ自身營業ノ一部デアッテ、必シモ終局ノ運命ヲ定メルトコロノ販賣マデ結了シナケレバ、之ヲ以テ營業ト云フコトガ出來ナイデアルカ、石油ノ例ヲ申シマスレバ越後ノ國ノ長岡ニ本店ヲ持ッテ居ル會社ガアリマス、然ルニ石油ノ採取地ハ決シテ長岡デナイ、各郡ニ亘ッテ居リマシテ、殆ド數多ノ村ニ分レテ坑ヲ掘ッテ、其處ニ石油ヲ掘ッテ居ル、而シテ其處ニ事務所ヲ持ッテ居ル、家屋モ土地モ持ッテ居ル、併ナガラ其石油ト云フモノヲ販賣シテ最後ノ運命ヲ定メル所ハ長岡デアル、或ハ又此會社ガ將來益ヲ發達致シマシタラバ、外國ニモ店ヲ持ッテ取引ヲ外國ニヤルコトモアルカモ知ラヌ、販賣ト云フモノハ其礦物其他ノ最後ノ運命ヲ定メル終局ノ營業ノ結末ヲ附ケル事柄デアリマスケレドモ、此營業ト云フコトガ果シテ最後ノ結末マデ附ケナケレバ營業ガ出來ナイデアルカ、或ハ石油ト云ヒ、石炭ト云ヒ、アチラコチラノ村ニ坑ヲ明ケテ事務所ヲ持チ、家屋物件ヲ有シテ採取スルト云フ其採取スル所ニモ營業ヲ致シテ居ルモノデアルカラシテ、附加稅ヲ課スルコトガ出來ルデアルカ、此點ガ目下重大ナル疑ニナッテ居リマシテ、行政裁判所ノ例ナドモ明確ニナッテ居ラヌデアリマス、是ハ其坑ヲ掘ッテ石油ヲ採掘シテ居ルトコロノ村ニ取ッテハ重大ナル關係ガアリマシテ、礦業ノタメニ人口ガ殖エル、道路モ擴張シナケレバナラヌ、教育ノタメニハ學校モ擴張シナケレバナラヌ、隨ッテ又種々ノ町村行政ノ上ニ於テ經費ヲ要スルコトガ左様ナル事業ガ興ルト種々難多デアリマスガ、然ルニ本店ノ所在地ガ販賣ヲシテ最後ノ營業ノ結末ヲ付ケルデアルカラシテ、本店ノ所在地デナケレバ稅ヲ賦課スルコトガ出來ヌト云フコトニナレバ唯營業ノ一部ヲシテ居ルトコロノ、即チ採掘ヲシテ居ル處ハ徒ラニ種々ノ負擔ヲ増スノミニシテ收入ヲ得ル途ガ無イヤウナ結果ニナルデアリマス、國柄ニ依リマシテハ斯様ナルコトニ一切關係ノナイ處モアリマセウガ、多クハ礦業ノ地方ハ是ニ種々ナル關係ガアルデアリマスガ、改良法ニ於テハ如何ナル御趣意デ此營業法ト云フ文字ヲ御解釋ニナッテ居リマセウカ、此點ヲ確メテ置キタイデアリマス、府縣制ニ據リマスレバ稍、明確ニナッテ居ルヤウデアリマスケレドモ、是モ亦ハハッキリ明瞭シテ居ラヌ、礦業法ノ八十八條ニ付テモ比較研究ヲ致シテ見マシタガ、此營業ト云フ文字ニ付テ明瞭ナル見解ヲ定メラレテ置クノ必要アリト認メルデアリマシテ、茲ニ政府ノ所信ヲ伺ッテ置キタイデアリマス

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヲ致シマスガ、營業ト云フ意義ニ付キマシテハ純粹ナル學者ノ間ニハ種々ナル意見ガアルデアリマスガ、唯今御尋ニナッタヤウナコトニ付キマシテハ近ク内務省デハ是ハ營業行爲デアルト云フ解釋ヲ採ッテ居リマス、尙ホ特定ノ事實ニ付テ見マセヌトハハッキリシタコトヲ申上ゲル譯ニイキマセヌガ、大體營業ト申シマスルハ引續イテ或ル利益ヲ擧ゲテ、サウシテソレヲ以テ個人ナラバ生計ヲ立テルト云フヤウナ行爲ハ之ヲ營業ト見テ居リマス、營業稅法ナドノ營業ト申ス主義ヨリモ餘程廣イ解釋ヲ採ッテ居ルデアリマス、尙唯今御尋ニナリマシタヤウナ事實ニ付キマシテ其町村ガ課稅スルコトガ出來ルカ出來ヌカト云フコトニ付テハ、御引例ニナリマシタ九十九條ニ據リマ

シテ、町村内ニ於テ土地ヲ持ッテ居ル家屋物件ヲ持ッテ居ルモノハ、或ハ營業ト云フ解釋ニ當ラヌ、場合ニ依リマシテモ、或ル特定ノ行爲ト云フコトヲ町村内デスルト云フコトニナリマスレバ、ヤハリ町村稅ヲ賦課スルコトガ出來ル、斯ウ云フ積リテ居リマスノデアリマス

○長島繁太郎君　チヨット私ハ府縣制ヲ持ッテ居リマセヌガ、市町村制ニ適合スル條文ガ府縣制ニアッテ、市町村制カラ見ルト府縣制ノ方ガ意味ガ擴張サレテ居ルヤウニ思ヒマスガ、此度ノ改正案ハヤハリツレ等ヲ御參照ニナッテ九十九條ガ出來テ居ルノデアリマス

○政府委員(湯淺倉平君)　大體ニ於キマシテ府縣制ヲ規定ニナッテ居ル事柄ハ參酌致シマシテ銀行ノ規則ノ不備ヲ補ッテ積リデアリマス、大體府縣制ト餘リ趣意ニ於テ違ハヌ積リテゴザイマス

○古賀庸藏君　本日ハ大體ノ質問ハ終了トシテ、本日ハ是デ散會致シタイト思ヒマス

○委員長(尾崎行雄君)　ツレデハ大體ノ質問ハ是デ終結シタコトニシテ、明日ハ無論休デアリマスカラ月曜日ノ朝カラ逐條審議ニ掛ルコトニ致シマス——本日ハ是デ散會致シマス

午後三時三十一分散會

明治四十四年三月七日印刷

明治四十四年三月八日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局